

Voice...7

消防試験研究センターだより vol.404

2024



top

「現場の困った状況」を打開…火災対応の見える化・日常化を考える

こだま

鳥取県立倉吉総合産業高等学校「本校の危険物取扱者試験への取り組み」

支部の広場

秋田県支部からお届け



「消太」



①



②



③



④



表紙によせて

全国花火競技大会(大曲の花火)／表紙上段

全国の一流花火師たちが日本一の座を目指して技を競う国内で最も権威のある花火競技会です。競技者それぞれの花火はもちろん、光と音が織りなす一大エンターテイメント・大会提供花火などにより、夏の夜空に咲くアートを心ゆくまで堪能できます。

秋田竿燈まつり／表紙下段

東北三大祭りのひとつに数えられ、提灯の数46個、重さ約50キロの竿燈（大若）を差し手たちが「手のひら」「額」「肩」「腰」などで自在に操る妙技は見ものです。「ドッコイショー、ドッコイショー」の掛け声が響き渡る中、稲穂に見立てた約280本の竿燈が林立する様は圧巻の一言で、光の稲穂が秋田の夏を華麗に彩ります。

(写真提供：秋田県観光連盟)

①ゴジラ岩(男鹿半島)

三方を日本海に囲まれた自然豊かな男鹿半島の南西端、潮瀬崎の磯場にある巨岩で、まるで横を向いて口を開いたゴジラのように見えることからこの名がつけられました。黄金色に染まる夕景もまた最高です。

②小安峡温泉(湯沢市)

地熱に恵まれている温泉郷。峡谷には通称「地獄釜」と呼ばれる小安峡大噴湯があり、岩づたいに階段を降りて近くまで行くことができます。まるで大地の息吹のように98℃の熱湯と蒸気が激しく噴出する様は圧巻です。

③稲庭うどん(湯沢市)

約350年の歴史を誇る「稲庭うどん」そのなめらかな舌ざわりと、つるつるとした喉ごしは、日本三大うどんのひとつとして、秋田を代表する名産品です。

④きりたんぼ鍋

比内地鶏のガラでとったスープにゴボウ、舞茸、ネギ、せりなど、比内地鶏、白米をつぶして焼いた「きりたんぼ」を一緒に煮て食べる、秋田を代表する郷土料理です。

002

top

「現場の困った状況」を打開…火災対応の見える化・日常化を考える
一般財団法人 日本消防設備安全センター

常務理事

青木 浩

004

こだま

鳥取県立倉吉総合産業高等学校

教頭 橋井 洋樹

本校の危険物取扱者試験への取り組み

006

支部の広場

秋田県支部からお届け

008

業務情報

令和5年度事業報告及び決算

令和5年度の試験実施結果について

令和5年度の免状作成等の状況について

028

topic

合格体験記

池ヶ谷 夏輝

静岡県立科学技術高等学校

電子物質工学科 3年

030

消防庁の通知・通達等

032

業務報告

4・5月の試験実施結果・免状作成状況

7
Voice...

消防試験研究センターだより

2024 July vol.404

人ありきの管理体制から、システムを取り入れた管理体制も可能となり、少人数又は無人の施設においても安全性を担保できる新たな道（ルート）を示せるのではないだろうか。

被害を最小限にとどめるために必要な性能として、一定の時間内に現場の状況を確認し、初期消火に着手、在館者を安全に避難させるといったものが考えられる。現行の消防計画で求められている対応措置を、ある一定の時間内に完了させることとし、それを補佐するものとして前述のようなシステムを活用することも方策の一つとなるだろう。

防火管理とは、消防計画に基づき必要な業務を行っていくことであり、性能規定化においても、現行の消防計画が重要なカギになるものとする。

消防計画は、法令上、おおむね定めるべき項目のみが示されるにとどまり、オーダーメイドな計画の作成は容易でないことから、各消防本部において作成例が示されている。この作成例は、これまでの災害による教訓を踏まえて作られた知見の集大成である。この作成例を読み解き、体系化することで、防火管理の性能規定化に結び付けられるのではないかと。

この性能規定化を通して、人間を補佐するシステムを活用した防火管理のシステム化を実現することで、働き方の変化に応じた「日常と非日常のいずれの『現場の困った状況』」をも打開することにつながるのではないかと思います。

4 人間を支援するシステムの活用 と仕組みの見える化・日常化

当センターでは、「消防防災製品等推奨制度」という仕組みを設けている。本制度は、「消防防災分野において有効に活用できると認められる製品や高度な情報通信技術を用いたシステムを推奨し、消費者、事業者、自治体、消防機関等に情報提供を行うことにより、広く普及を図り、消防防災活動に役立てること」を目的としている。

先般、某防災メーカーから「クラウドサーバーを活用し、火災や地震発生時の緊急対応を支援する防災支援ソフト」というアプリを使用したシステムの申請がなされた。(図3)。

本システムの開発にあたっては、自衛消防や防災設備に関する「現場の困った状況」をつぶさにヒアリングしたという。

「建物構造が広く複雑で、有事の際に災害の状況が分かりづらい」「自衛消防訓練のための時間が取れない」「自衛消防の役割を分担しているが、担当者がいつも建物内にいるとは限らない」「防災センターにいても現場の状況をリアルタイムで把握できない。音や画像などでやり取りできれば有効ではないか」といった意見を洗い出し、システムに反映させたのだそうだ。

本システムは、平時において、仕事に関する情報のやり取りに加え、自衛消防隊員の在館の有無や役割の確認などにも活用できる。

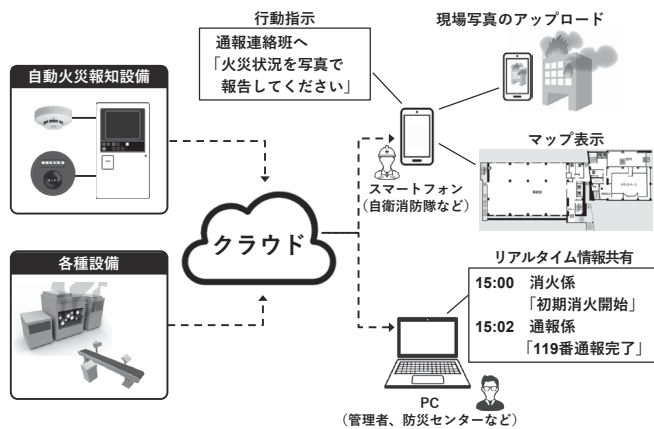


図3 防災支援ソフト（イメージ）

また、コロナ禍を経て「在宅勤務」が一般化した（コロナ感染の収束以降、都内企業のテレワーク率は4割台で推移）、火災発生時に建物の中にいない関係者とのリアルタイムな連絡対応も可能となる。

本システムについては、情報共有を円滑にするための対応や通信障害時の対応、勤務者や訪問者に外国人が増加していることへの対応など、今後さらに検討を進めていくという。

一方で、火災時に一斉に集まる文字や画像の情報が防災センター要員等の対応能力を超えてしまうといった点については、今後、AIなどに一次的な情報の収集・整理を任せ、それをもとに二次的（最終的）な判断や決定を人が行うことで対処できるようになることが期待できる。また、充電不足や通信障害の問題も、いずれ技術の進展により解決されていくだろう。

今後、このようなシステムを利用して、建物ごとにオーダーメイドな「見える化・日常化された約束事（消防計画）」を構築することにより、火災等の際に、建物関係者の冷静な対応と俯瞰的な判断が可能となり、より効果的な自衛消防活動が期待できるのではないかと。その結果、合理的な検証等により防火管理の有効性が確かめられる場合には、建物関係者側のメリットとなる、対応要員数の合理化の検討といったことにもつながる可能性がある。

また、文章や画像のログは、消防隊にとって、現場到着時のより明確で詳細な情報（在館者の有無や消防用設備等の活用状況等）となり、効果的な消防活動と出火原因や延焼状況の推定にも繋がるとともに、後日、建物関係者が行う振り返り訓練や再発防止対策の検討にも大いに役立つと思われる。

非常時に備えた計画と訓練を日常に馴染ませ、さらに日常業務に有益な付加価値を織り交ぜることができれば、より使い勝手のよいシステムになるのではないだろうか。

非常時の困った状況の解決を日常の困った状況の解決の糸口に結び付ける。そうした仕組みの見える化・日常化に、安全対策の向上に向けた一つの解があるように思う。



鳥取県立倉吉総合産業高等学校

本校の危険物取扱者試験への取り組み

橋井 洋樹（はしい ひろき）
鳥取県立倉吉総合産業高等学校
教頭

1 学校紹介

本校は平成15年に鳥取県立倉吉工業高等学校（工業）と鳥取県立倉吉産業高等学校（商業・家庭）の実業高校2校が統合されて開校した。令和5年4月15日に創立20周年を迎えた。

現在は工業学科機械科、工業学科電気科、商業学科ビジネス科、家庭学科生活デザイン科の4科を有し、生徒数が429名、教職員数72名の専門高校として地域に人材を輩出している。本年度学校教育の重点目標として『(1)心身ともに健やかな生徒の育成 (2)生徒の夢や希望が叶えられる学校づくり (3)地域に愛され、信頼される学校づくり (4)専門教育の推進』と定め教育の深化を図り、地域に愛され地域から信頼される学校を標榜し、様々な教育活動に取り組んでいる。

所在地は鳥取県の中ほど（中部地区）に位置する倉吉市である。

2 各専門科の紹介

(1) 機械科

工業の中心となる機械系の学習を通して、工業のさま

ざまな分野で働ける人材の育成を目指している。特に、実習・課題研究などの実技を伴う科目において、ものづくりを体験することで、機械屋的な感覚を身につけた技能者を育てることに重点を置いている。

○取得可能な資格・検定

- ・機械製図検定
- ・基礎製図検定
- ・技能検定3級機械加工（普通旋盤作業）
- ・ガス溶接技能者
- ・危険物取扱者
- ・ボイラー技士2級
- ・品質管理検定4級
- ・情報技術検定3級
- ・計算技術検定3級

(2) 電気科

生活・文化の源である電気・電子・情報に関する知識・技能を習得し、電気に関する技術者を目指す。また、社会で評価される資格の取得にも力を入れている。



機械実習の様子



電気製図の様子

○取得可能な資格・検定

- ・第二種電気工事士
- ・第一種電気工事士
- ・第三種電気主任技術者
- ・工事担任者各種
- ・危険物取扱者
- ・情報技術検定 2 級・3 級
- ・計算技術検定 2 級・3 級

(3) ビジネス科

『専門力+人間力アップ』を 2 本の柱に立て、簿記や情報処理をはじめとする商業科目の知識・技術を習得する。また、挨拶、マナー、言葉遣い、身だしなみ、コミュニケーション力・対人関係力などを身につけた、人間性豊かな人づくりを目指す。



チャレンジショップくらそうやの様子

○取得可能な資格・検定

- ・ビジネス計算実務検定
- ・簿記実務検定 1 級～3 級
- ・ワープロ実務検定
- ・全商英語検定 1 級～3 級
- ・情報処理検定 1 級～3 級
- ・会計実務検定
- ・商業経済検定 1 級～3 級
- ・ビジネス文書検定 1 級～3 級

(4) 生活デザイン科

人間の発達や生活を総合的に捉える能力と、生活するために必要な知識・技術を習得し、将来、関連の分野で活躍する職業人の育成を目指す。1 年次で衣食住、保育、福祉、家庭看護・介護に関する基礎を学ぶ。2・3 年次で「生活科学」「生活福祉」の 2 つのコースに分かれ、それぞれの学習を深める。



調理実習の様子

○取得可能な資格・検定

- ・家庭科技術検定（被服）1 級～4 級
- ・家庭科技術検定（食物）1 級～4 級
- ・ビジネス文書実務検定 2 級・3 級
- ・情報処理検定 3 級

3 危険物取扱者試験への取り組み

本校では、危険物取扱者試験の希望者が独自で試験に向けて勉強して挑んでいる。電気科では選択科目で危険物取扱者資格取得を希望する生徒を募り、試験に向けて計画的に学習を行っている。

4 おわり

本校の危険物取扱者試験の合格者は年々減少傾向にある。受験を希望する生徒は、主に工業学科の機械科と電気科である。危険物取扱者試験の日程や難易度等もあり、受験を控える生徒もいた。工業学科では、多くの資格取得に取り組んでいて危険物取扱者試験よりも自学科の専門の資格検定を重視して指導していることも受験者の減少につながっていると思われる。危険物取扱者乙種 4 類が役立つ業種は様々ある。本校卒業生の進路は就職が 6 割で、この資格の需要が多いので取得していると就職で有利となる。今後、全体の生徒へ危険物取扱者の資格について周知し受験を促していきたい。

危険物取扱者乙種第 4 類試験合格者受験実績

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
受験者	51 名	16 名	10 名
合格者	9 名	2 名	1 名
合格率	17.6%	12.5%	10.0%

はじめに(夏・秋の秋田)

秋田の夏は朝晩の気温が心地よく、とても爽やかな暑さが特長です。そして、各地で夏祭りが開催されます。

秋田市の「竿燈まつり」は東北3大まつりのひとつで、稲穂を模した300本あまりの竿燈が夏の夜空を照らす景色は圧巻の一言です。

羽後町の「西馬音内盆踊り」と鹿角市の「毛馬内盆踊り」は心が高鳴る幻想的な踊りが魅力で、2022年にはユネスコ無形文化遺産に登録されました。

能代市の七夕行事「天空の不夜城」は最大で20メートルを超す大きさの城郭灯籠が練り歩きます。

大仙市では全国一流の花火師たちが日本一の座を目指して技を競う「全国花火競技大会(大曲の花火)」や、鹿角市では若者の活気あふれるお囃子とともに豪華絢爛な屋台が一斉に練り歩く「花輪ばやし」など、さまざまな夏祭りが開催されます。

また、秋になると、県内各地で黄金色の田んぼを見ることができます。

頭を垂れた稲穂が風にそよぎ、一面に広がる様はとて美しく、心が洗われるようです。お米はもちろん、りんごやぶどう、梨などの果物なども収穫の時期を迎え、秋はおいしいものがいっぱいの季節です。

少しずつ寒い季節に向かう時期ではありますが過ごしやすい気候で、紅葉の名所とされるスポットも数多くあり、早いところでは9月下旬から少しずつ紅葉が始まります。

ぜひ、これからの美しい秋田を感じに出かけてみてください。

秋田県の現状と将来予測

総務省が今年4月12日に公表した2023年10月1日時点の人口推計によると、本県の人口は91万4千人で、前年からの減少率は0.16%増の1.75%、11年連続で全国最高となりました。

その年齢構成は、65歳以上が35万7千人で全体の39.0%、15歳から64歳は47万4千人で51.9%、特に14歳以下は8万3千人で9.1%と、全国で10%を下回ったのは本県だけであり、対前年減少率も4.1%と全国最高となっています。

また、国立社会保障・人口問題研究所が昨年末に公表した「地域別将来推計人口」によると、本県の人口は2050年には約56万人と2020年の94万人から30年間で約4割減となるなど、全国で最も速いペースで減少するほか、高齢化も急速

に進行するとの厳しい推計が示されております。

その中で、私たちの試験の主な対象者となる15歳から64歳の人口割合も43.2%と、全国で最も低くなることが示されるなど、当支部を取り巻く環境は年々厳しさを増すことが想定されており、今後の受験申請者確保については、現状を維持することさえ難しくなることが見込まれます。

試験の実施状況

【危険物取扱者試験】

令和5年度の一般試験については、全類を県内9市延べ26会場で年8回実施したほか、特定試験については、6高校で延べ11回、秋田刑務所と県消防学校でそれぞれ1回の計13回実施しました。

その受験申請者数は、ピーク時の平成17年度7,411人から半数以下の2,964人まで減少しておりますが、ここ5年間は3,000人前後で推移しております。

特に高校生に関しては、学校の再編や統合により、工業・農業を校名に冠する高校が半数以下となり、関係する学科定員も大幅に減少したことなどから、受験申請者数は、ピーク時の平成18年度4,557人から889人まで減少しております。

表1 危険物取扱者試験受験申請者数の推移 (単位:人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
甲 種	122	141	172	134	146
乙 種	2,202	2,476	2,536	2,364	2,409
丙 種	520	418	407	442	409
合 計	2,844	3,035	3,115	2,940	2,964
うち高校生	1,034	1,142	945	964	889
比率 (%)	36.4	37.6	30.3	32.8	30.0

【消防設備士試験】

令和5年度の一般試験については、全類を秋田市で年3回実施したほか、特定試験を県消防学校で1回実施しました。

その受験申請者数は712人で、ピーク時の平成27年度814人から100人程減少しておりますが、ここ5年間は700人前後で推移しております。

表2 消防設備士試験受験申請者数の推移 (単位:人)

区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
甲 種	380	345	413	329	359
乙 種	332	349	352	328	353
計	712	694	765	657	712

○ 試験監督員の確保

試験監督員については、当支部からの依頼に基づき、県や消防本部の推薦により採用してまいりましたが、令和5年度からは、公務員の定年延長などにより、一部で依頼どおりの推薦をいただけず、採用できない地区が生じました。

このことから、70歳を過ぎても職務を全うできる試験監督員が現におられる状況なども踏まえ、令和5年10月に支部の試験監督員等委嘱要綱の「委嘱の制限」について一部を改正しまして、これまで70歳で委嘱を行わないこととしていた文言に原則を追加するとともに、但し書きで支部長が本人の意向を確認し、試験業務の遂行や健康状態等に特に問題がないと認められる場合には、引き続き委嘱できるものとなりました。

○ 免状業務の概要

受付した免状の交付申請については、原則各月1のつく日に新たな免状を交付しておりますが、免状の新規交付については合格者数の増減により変動はあるものの、写真の書換えや再交付については、ほぼ横ばいで推移しております。

令和5年度は、8月には免状更新が必要な11年目を迎えた方2,386人に書換えを促すハガキを送付したほか、3月には令和6年度に向けた試験日程とともに、免状の交付・書換え・再交付の種類や申請方法を記載したチラシを県内1,263事業所へ送付しております。

表3 免状交付数の推移 (単位：人)

区 分		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
危険物取扱者	新 規	1,206	1,480	1,355	1,188	1,063
	写 真	1,486	1,523	1,718	1,700	1,645
	本籍等	20	15	11	16	12
	再交付	133	136	139	141	108
	計	2,845	3,154	3,223	3,045	2,828
消防設備士	新 規	236	184	244	185	196
	写 真	141	152	144	146	175
	本籍等	1	0	3	2	2
	再交付	7	4	2	6	5
	計	385	340	393	339	378

○ おわりに

当支部は、JR秋田駅西口から徒歩5分、牛の像が目印の秋田県畜産会館6階にあります。近隣には県民の台所、秋田市民市場があり、交通至便で分かりやすい場所に位置しています。

職員は、支部長と女性職員2名の3人体制です。来客や電話での応対については、分かりやすく、丁寧な対応を心がけております。

秋田市に来られた際には是非お立ち寄りください。

事業報告書

第1 概況

1 受験申請者確保（受験促進事業）の実施について

令和4年度まで実施した「受験しやすい環境づくりモデル事業」の結果を踏まえ、各支部が地域特性の分析を行ったうえで受験者確保に関する方針を策定し、これに基づく具体策を講じる枠組みを「受験促進事業」として定常事業化して開始した。

(1) 工業高校等対策

モデル事業で有効性が確認された取組のほか、地域の状況を反映した受験者確保策を講じた。

- 工業高校等教諭との意見交換会を開催するなど、高等学校における特定試験の促進・個別高校対策を実施した。
- 意見交換会への地元企業（採用担当）の参加を促し、資格取得の有用性を訴えた。

(2) 消防職員、大学、自衛隊対策

- 特定試験の実施拡大等を中心に、受験者確保策を講じた。

(3) 資格取得に取り組まれている学校、事業所等に対する感謝状の贈呈

危険物取扱者や消防設備士の資格取得に積極的に取り組まれている高等学校、専修学校、事業所等に対して、その尽力をたたえ感謝状を贈呈した。

2 試験事業の状況

(1) 危険物取扱者試験

危険物取扱者試験の受験申請者数は355,508人で、令和4年度（359,120人）から3,612人減少（△1.0%）した。

令和5年度は、令和4年度と比較し若干の減少に留まった。コロナ禍前に比べ、受験申請者数の減少は緩やかに推移している。

(2) 消防設備士試験

消防設備士試験の受験申請者数は113,854人で、令和4年度（114,462人）から608人減少（△0.5%）した。

令和5年度は、令和4年度と比較し若干減少したものの、11万人を超え、過去3番目に多い受験申請者数となった。

(3) 予防技術検定

予防技術検定の受検申請者数は8,130人で、令和4年度（8,761人）から631人減少（△7.2%）した。

3 免状事業の状況

免状業務は、全ての都道府県と受託契約して、免状作成等の事務を行うとともに、39都道府県と受託契約し、写真書換え未了者に対する書換え促進通知業務を行った。

免状作成等の処理件数は、新規免状の作成、免状の書換え（写真書換えを含む）、再交付免状の作成を含めて、危険物取扱者は243,321件で、令和4年度（258,264件）から14,943件減少（△5.8%）し、消防設備士は41,563件で、令和4年度（45,049件）から3,486件減少（△7.7%）した。

危険物取扱者及び消防設備士とも申請件数が減少した。危険物取扱者はコロナ禍以前の水準に戻らず、消防設備士は3年連続減少し、コロナ禍以前と同程度の申請件数となっている。

なお、免状申請件数の増減は、受験申請者の受験率及び合格率の影響も受けるものである。

業務情報

令和5年度 事業報告及び 決算

第2 個別的事業

1 試験事業

(1) 危険物取扱者試験を全都道府県で、次のとおり実施した。

ア 試験実施回数 (単位：回)

	甲種	乙種							丙種	合計
		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	小計		
当年度	404	464	441	473	1,040	470	480	3,368	496	4,268
前年度比	+3	△7	△10	△17	+16	△13	△4	△35	+15	△17

イ 受験申請者数・合格者数等

	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
当年度	355,508	315,915	122,942	38.9%
前年度比	△3,612	△5,717	△4,823	△0.8ポイント

(2) 消防設備士試験を全都道府県で、次のとおり実施した。

ア 試験実施回数

① 甲種 (単位：回)

	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	合計
当年度	115	141	128	130	152	128	794
前年度比	+1	+6	±0	±0	+1	+2	+10

② 乙種 (単位：回)

	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類	合計
当年度	124	114	116	153	124	166	141	938
前年度比	+1	+2	±0	+7	△1	+4	+6	+19

イ 受験申請者数・合格者数等

	受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
当年度	113,854	87,588	29,770	34.0%
前年度比	△608	△546	△1,164	△1.1ポイント

(3) 予防技術検定を令和5年12月3日に全都道府県で、次のとおり実施した。

		受験申請者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率
防火査察	当年度	4,139	3,903	1,905	48.8%
	前年度比	△502	△510	△330	△1.8ポイント
消防用設備等	当年度	2,183	2,018	772	38.3%
	前年度比	△106	△107	△196	△7.3ポイント
危険物	当年度	1,808	1,710	809	47.3%
	前年度比	△23	△20	△231	△12.8ポイント
合計	当年度	8,130	7,631	3,486	45.7%
	前年度比	△631	△637	△757	△5.6ポイント

- (4) 電子申請者数は、次のとおりであった。

		電子申請者数(人)	受験申請者数(人)	電子申請率
危険物取扱者	当年度	187,798	355,508	52.8%
	前年度比	+13,430	△ 3,612	+4.2ポイント
消防設備士	当年度	54,728	113,854	48.1%
	前年度比	+3,129	△ 608	+3.0ポイント
合 計	当年度	242,526	469,362	51.7%
	前年度比	+16,559	△ 4,220	+4.0ポイント

- (5) 過去に出題した試験問題の公開について、令和5年5月24日に「試験問題の公開に係る検討委員会」において審議し、令和5年6月に、ホームページ上で公開している過去の出題問題の追加・更新を行った。

この結果、令和5年度末現在、危険物取扱者試験については180問、消防設備士試験については92問をホームページ上で公開している。

- (6) 支部試験実施状況調査を2支部において実施した。

(実施した支部)
千葉県、和歌山県

- (7) 令和6年1月1日に発生した能登半島地震に伴い、2月25日に実施予定であった一般試験（七尾市：危険物取扱者試験）は、試験会場が避難所として使用されたため中止を決定し、ホームページ等で周知するとともに、1月12日開始の申請受付を取り止めた。

また、災害救助法の適用を受けた市町村に居住し、既に受験申請済みの者等に対しても、受験日の変更等ができる旨、ホームページ等で周知し適切に対応した。

2 免状事業

- (1) 全都道府県の委託を受け、新規、書換え（写真書換えを含む。）及び再交付免状の作成を行うとともに、免状データベースに登録した。

ア 免状作成等の処理件数

(単位:件)

		新規交付	書換え		再交付	合計
			写真	写真以外		
危険物取扱者	当年度	118,925	112,639	1,761	9,996	243,321
	前年度比	△ 9,635	△ 5,178	+7	△ 137	△ 14,943
消防設備士	当年度	28,003	12,465	317	778	41,563
	前年度比	△ 3,219	△ 249	△ 4	△ 14	△ 3,486
合 計	当年度	146,928	125,104	2,078	10,774	284,884
	前年度比	△ 12,854	△ 5,427	+3	△ 151	△ 18,429

※ 書換え（写真以外）については、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請を除いた件数

- イ 免状データベースの登録件数の累計は、次のとおりとなった。

	登録件数の累計(件)
危険物取扱者	8,468,652
消防設備士	1,152,248
合 計	9,620,900

- (2) 39都道府県と受託契約し、写真書換え未了者に対する書換え促進通知業務を行い、103,825人（危険物取扱者95,841人、消防設備士7,984人）に通知し、18,900人（18.2%）が写真書換えを申請した。

(受託都道府県)

北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、静岡県、滋賀県、奈良県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

- (3) 全都道府県との覚書により、免状データベースへの講習履歴の収録を次のとおり行った。

	講習履歴の収録件数(件)
危険物取扱者	156,276
消防設備士	80,644
合 計	236,920

3 企画研究事業

- (1) 業務情報システムについて

国の行政手続きの見直し、オンライン化の方針に則り、令和4年度に実施した調査研究事業の結果を踏まえ、申請者の意向に応じて電子申請が可能となるよう、システム改修を行ったところであり、令和6年度中の本格導入を計画している。

また、免状交付申請事務のデジタル化について、規制改革実施計画（令和4年6月7日閣議決定）において、「危険物取扱者免状のデジタル化の実現等を検討し、オンライン化及びオンライン利用率の引上げに向け、可能なものから順次必要な措置を講ずる。」とされていることを踏まえ検討を行ったところであり、引き続き情報収集と検討を実施している。

- (2) 調査研究事業について

受験申請者の利便性のさらなる向上を図るため、次の調査研究を行った。

ア 受験申請手数料の払込方法としてキャッシュレス決済の選択肢を拡大するための諸条件の明確化

イ 予防技術検定に係る受験申請、検定実施、資格者管理等の各事務について、危険物取扱者試験等と同様、電子申請システム及び業務情報システムで一元的行うための諸条件の明確化。

- (3) 個人情報保護について

個人情報取扱事業者として、個人情報の厳格な取扱い、管理・監督の更なる徹底を図るとともに、業務情報システム及び事務管理システムのセキュリティの確保・向上に努めた。

- (4) 広報事業について

ア 資格制度等に関する広報

「試験・検定のご案内パンフレット」の他、広報ターゲットを明確にした「大学生及び高校生向け受験促進パンフレット」、「資格試験広報ポスター」、「写真書換え啓発ポスター」を作成するとともに、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、事業所、都道府県及び消防機関等に配布し資格制度の周知を図った。

また、各種イベントでの広報や消防関係専門誌・教育関連の新聞等に広報記事を掲載することにより、資格取得や免状書換え等の周知を図った。

(作成数量)

① 試験・検定の案内パンフレット	35,400 部
② 資格試験広報ポスター	14,010 枚
③ 大学生向け危険物取扱者試験受験促進パンフレット（甲種）	11,500 部
④ 高校生向け危険物取扱者試験受験促進パンフレット	48,500 部
⑤ 写真書換え啓発ポスター	10,620 枚

イ 広報誌「消防試験研究センターだより Voice.」の発行

危険物施設等に係る災害事故等の防災対策の研究成果や現状、防火防災に関する取組等について経験者や研究者による解説並びに受験合格者による体験談等を掲載し、誌面の充実に努めた。

また、高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、事業所、都道府県及び消防機関等に配布するとともに、当センターのホームページにも掲載した。

(作成数量) 隔月 3,100 部

(配布先) 高等学校、高等専門学校、大学、専修学校、事業所、都道府県、消防機関等

ウ ホームページの活用と継続的改善

電子申請や試験・検定、各種広報等の情報について、利用者の視点に立って提供しているところであり、さらに使い勝手、提供情報等の継続的な改善と充実を図っている。

- ① 電子申請機能の提供
- ② 試験実施日程、受験案内等の試験関連情報の提供
- ③ 合格者受験番号の掲示
- ④ 試験実施等に係る緊急情報の掲示
- ⑤ 過去に出題された問題の公開
- ⑥ 免状交付申請、写真書換え等の免状関連情報の提供
- ⑦ その他広報情報等の提供・発信

エ 展示会等での広報

令和5年度は国際消防防災展が東京で開催され、例年、出展している国際福祉機器展に加え、広報ブースを出展して資格の有用性等についてのPRと受験促進を図った。

(5) 統計について

「令和4年度版危険物取扱者・消防設備士 試験・免状統計表」を作成し、消防庁及び都道府県等に配布した。

4 その他事業

- (1) 支部監査（実地監査）を12支部で実施し、書面による自己点検方式の監査を34支部で実施した。

（支部監査（実地監査）実施支部）

山形県、栃木県、富山県、石川県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、鳥取県、島根県、福岡県、大分県

- (2) 全国支部長会議を令和5年4月18日にオンラインで開催し、令和5年度収支予算や受験申請者数の推移、受験者増に向けた取り組み等について説明した。

また、新任支部長・副支部長研修を令和5年4月7日、8日に本部及び中央試験センターで開催し、業務内容や支部長等に期待することについて説明した。本部での集合研修は平成31年4月以来のこととなる。

秋には対面によるブロック支部長会議を都道府県消防主管課の出席を得て開催し、受験促進事業や予算要求基準等について説明し、各支部から試験の実施状況等の報告を受けて意見交換を行った。

（ブロック支部長会議）

ブロック名	開催地	開催日
北海道・東北	青森県	令和5年10月25日
関東・甲信越	長野県	令和5年9月14日
中部	富山県	令和5年10月19日
近畿	京都府	令和5年10月3日
中国・四国	徳島県	令和5年9月21日
九州	鹿児島県	令和5年9月28日

- (3) 消防防災推進事業助成事業は、78事業を対象に計画したが、1事業が辞退したため、77事業に対して事業助成を行った。

- (4) 関係官庁、関係機関及び諸団体との連絡調整を行った。

第3 評議員会及び理事会の開催に関する事項

1 評議員会

第20回評議員会（令和5年6月28日（水）開催）

理事の選任

長谷川彰一氏、清水洋文氏、田中敦仁氏、日迫善行氏、青木浩氏

監事の選任

千葉義弘氏

令和4年度事業報告の報告及び令和4年度決算の承認

令和4年度公益目的支出計画実施報告書の報告

2 理事会

(1) 第37回理事会（令和5年6月6日（火）開催）

理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告

令和4年度事業報告の承認及び令和4年度決算の決定

令和4年度公益目的支出計画実施報告書の承認

評議員会招集の決定

(2) 第38回理事会（令和5年6月29日（木）開催）

理事長の選定

長谷川彰一氏

常務理事の選定

清水洋文氏

(3) 第39回理事会（令和6年3月14日（木）開催）

理事長（代表理事）及び常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告

令和6年度事業計画及び令和6年度収支予算の承認

一般財団法人消防試験研究センター会計規程の一部改正の承認

役員等賠償責任保険契約の承認

附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年度決算書

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,046,979,104	1,066,876,316	△ 19,897,212
未収金	55,115,854	52,842,990	2,272,864
前払金	19,452,328	19,751,373	△ 299,045
立替金	770	1,870	△ 1,100
貯蔵品	18,099,169	13,702,481	4,396,688
流動資産合計	1,139,647,225	1,153,175,030	△ 13,527,805
2 固定資産			
(1) 基本財産			
普通預金	1,030,000,000	808,014,042	221,985,958
投資有価証券	1,500,000,000	1,721,985,958	△ 221,985,958
基本財産合計	2,530,000,000	2,530,000,000	0
(2) 特定資産			
役員退職慰労引当資産	10,778,060	8,802,200	1,975,860
退職給付引当資産	332,951,655	333,847,714	△ 896,059
減価償却引当資産	429,914,461	321,221,612	108,692,849
特定資産合計	773,644,176	663,871,526	109,772,650
(3) その他固定資産			
建物付属設備	2,107,938	2,371,522	△ 263,584
什器備品	31,018,887	47,351,151	△ 16,332,264
ソフトウェア	271,627,788	266,924,789	4,702,999
敷金	20,867,750	20,867,750	0
保証金	30,000	30,000	0
その他固定資産合計	325,652,363	337,545,212	△ 11,892,849
固定資産合計	3,629,296,539	3,531,416,738	97,879,801
資産合計	4,768,943,764	4,684,591,768	84,351,996
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	49,380,095	78,179,399	△ 28,799,304
前受金	72,890,118	69,289,836	3,600,282
預り金	20,703,098	18,417,289	2,285,809
特別手当引当金	-	58,762,991	△ 58,762,991
賞与引当金	60,519,228	-	60,519,228
流動負債合計	203,492,539	224,649,515	△ 21,156,976
2 固定負債			
役員退職慰労引当金	10,778,060	8,802,200	1,975,860
退職給付引当金	332,951,655	333,847,714	△ 896,059
固定負債合計	343,729,715	342,649,914	1,079,801
負債合計	547,222,254	567,299,429	△ 20,077,175
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
寄付金	128,500,000	128,500,000	0
指定正味財産合計	128,500,000	128,500,000	0
(うち基本財産への充当額)	(128,500,000)	(128,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	4,093,221,510	3,988,792,339	104,429,171
(うち特定資産への充当額)	(2,401,500,000)	(2,401,500,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(429,914,461)	(321,221,612)	(108,692,849)
正味財産合計	4,221,721,510	4,117,292,339	104,429,171
負債及び正味財産合計	4,768,943,764	4,684,591,768	84,351,996

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	23,698,085	24,328,387	△ 630,302
特定資産運用益			
特定資産受取利息	7,086	5,811	1,275
受取試験手数料	2,253,198,400	2,278,228,500	△ 25,030,100
危険物取扱者試験手数料	1,664,500,500	1,682,924,300	△ 18,423,800
消防設備士試験手数料	542,356,900	545,366,500	△ 3,009,600
予防技術検定手数料	46,341,000	49,937,700	△ 3,596,700
受取免状受託料	483,352,157	516,440,960	△ 33,088,803
危険物取扱者免状受託料	394,953,335	419,830,773	△ 24,877,438
消防設備士免状受託料	74,648,194	82,653,223	△ 8,005,029
写真書換促進業務受託料	11,488,523	11,658,561	△ 170,038
免状交付申請用封筒配布等業務受託料	2,262,105	2,298,403	△ 36,298
雑収益	52,450,581	48,001,257	4,449,324
受取利息	10,290	10,180	110
証紙等手数料	203,810	200,477	3,333
電子申請払込手数料	50,338,260	46,597,080	3,741,180
免状交付等手数料徴収事務受託料	1,188,000	1,188,000	0
雑収益	710,221	5,520	704,701
経常収益計	2,812,706,309	2,867,004,915	△ 54,298,606
(2) 経常費用			
事業費	2,693,933,442	2,625,441,468	68,491,974
役員報酬	22,827,339	22,375,834	451,505
給料手当	947,222,178	917,919,549	29,302,629
法定福利費	156,764,398	149,834,098	6,930,300
福利厚生費	16,951,780	16,387,878	563,902
役員退職慰労引当金繰入額	3,154,560	3,135,860	18,700
退職給付費用	40,942,522	42,940,524	△ 1,998,002
特別手当引当金繰入額	-	54,433,208	△ 54,433,208
賞与引当金繰入額	56,260,023	-	56,260,023
試験監督員賃金	232,296,561	238,247,373	△ 5,950,812
臨時雇賃金	29,103,269	39,768,112	△ 10,664,843
諸謝金	9,362,973	8,822,243	540,730
事務所等賃借料	179,536,033	179,325,029	211,004
試験会場賃借料	120,438,698	124,369,785	△ 3,931,087
事業負担金	12,800,000	13,800,000	△ 1,000,000
リース料	25,695,715	21,577,224	4,118,491
光熱水料費	14,903,184	15,517,585	△ 614,401
通信運搬費	192,361,794	190,120,114	2,241,680
印刷製本費	155,587,627	119,716,407	35,871,220
委託費	94,306,936	71,811,310	22,495,626
保守管理費	50,382,400	52,880,533	△ 2,498,133
旅費交通費	20,392,751	15,803,445	4,589,306
電子申請試験手数料収納費	51,849,156	48,373,775	3,475,381
消耗什器備品費	0	128,150	△ 128,150
消耗品費	56,039,677	58,480,569	△ 2,440,892
会議費	3,929,833	2,907,871	1,021,962
広告費	13,403,179	10,055,321	3,347,858
消防防災等推進事業助成金	31,714,631	30,762,011	952,620
諸会費	518,030	532,372	△ 14,342
災害保険料	1,314,746	1,075,082	239,664
租税公課	36,172,045	56,664,422	△ 20,492,377
減価償却費	108,642,789	107,581,929	1,060,860
雑費	9,058,615	10,093,855	△ 1,035,240

業務情報

information

業務情報

科 目	当年度	前年度	増 減
管理費	92,337,738	91,343,861	993,877
役員報酬	21,605,590	21,033,298	572,292
給料手当	28,889,336	30,169,532	△ 1,280,196
法定福利費	6,462,704	6,463,877	△ 1,173
福利厚生費	874,406	883,081	△ 8,675
役員退職慰労引当金繰入額	2,941,300	2,873,940	67,360
退職給付費用	701,780	642,888	58,892
特別手当引当金繰入額	-	4,329,783	△ 4,329,783
賞与引当金繰入額	4,259,205	-	4,259,205
臨時雇賃金	0	13,255	△ 13,255
諸謝金	1,718,439	1,565,339	153,100
事務所等賃借料	14,102,195	14,102,195	0
リース料	552,522	703,526	△ 151,004
光熱水料費	771,112	754,771	16,341
通信運搬費	741,568	745,005	△ 3,437
印刷製本費	427,635	386,751	40,884
委託費	1,653,913	316,107	1,337,806
保守管理費	919,848	740,975	178,873
旅費交通費	699,023	291,343	407,680
消耗品費	396,469	617,334	△ 220,865
会議費	115,352	87,792	27,560
広告費	15,840	15,840	0
諸会費	54,954	54,828	126
災害保険料	176,930	170,394	6,536
租税公課	3,820,912	4,005,116	△ 184,204
減価償却費	50,060	0	50,060
雑費	386,645	376,891	9,754
経常費用計	2,786,271,180	2,716,785,329	69,485,851
評価損益等調整前当期経常増減額	26,435,129	150,219,586	△ 123,784,457
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	26,435,129	150,219,586	△ 123,784,457
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
基本財産投資有価証券償還益			
基本財産投資有価証券償還益	77,994,042	0	77,994,042
経常外収益計	77,994,042	0	77,994,042
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	2	△ 2
什器備品除却損	0	2	△ 2
経常外費用計	0	2	△ 2
当期経常外増減額	77,994,042	△ 2	77,994,044
当期一般正味財産増減額	104,429,171	150,219,584	△ 45,790,413
一般正味財産期首残高	3,988,792,339	3,838,572,755	150,219,584
一般正味財産期末残高	4,093,221,510	3,988,792,339	104,429,171
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	128,500,000	128,500,000	0
指定正味財産期末残高	128,500,000	128,500,000	0
Ⅲ 正味財産期末残高	4,221,721,510	4,117,292,339	104,429,171

令和5年度の試験実施結果について ー業務部ー

当センターが令和5年度に実施した、危険物取扱者試験、消防設備士試験及び予防技術検定の実施結果は次のとおりです。

1 危険物取扱者試験及び消防設備士試験の実施結果の概要

危険物取扱者試験及び消防設備士試験の全国における試験実施回数及び受験申請者等の状況は(表1)のとおりです。

■ 表1 危険物取扱者試験及び消防設備士試験の実施結果 (単位：回，人)

年 度	区 分	危険物取扱者試験	消防設備士試験	合 計
令和3年度	試験実施回数	4,278	1,694	5,972
	申請者数	380,486	119,125	499,611
	受験者数	342,492	91,826	434,318
	合格者数	149,368	34,648	184,016
令和4年度	試験実施回数	4,285	1,703	5,988
	申請者数	359,120	114,462	473,582
	受験者数	321,632	88,134	409,766
	合格者数	127,765	30,934	158,699
令和5年度	試験実施回数	4,268	1,732	6,000
	申請者数	355,508	113,854	469,362
	受験者数	315,915	87,588	403,503
	合格者数	122,942	29,770	152,712
対前年度	試験実施回数	- 17	+ 29	+ 12
	申請者数	- 3,612	- 608	- 4,220
	受験者数	- 5,717	- 546	- 6,263
	合格者数	- 4,823	- 1,164	- 5,987

2 危険物取扱者試験の実施状況

(1) 試験実施回数の状況 (表2)

試験実施回数は、4,268回で、前年度の4,285回に比べ17回減少しました。

■ 表2 危険物取扱者試験の実施回数 (単位：回)

年 度	甲 種	乙 種							丙 種	合 計
		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	小計		
令和3年度	386	480	452	491	1,028	478	485	3,414	478	4,278
令和4年度	401	471	451	490	1,024	483	484	3,403	481	4,285
令和5年度	404	464	441	473	1,040	470	480	3,368	496	4,268
対前年度	+ 3	- 7	- 10	- 17	+ 16	- 13	- 4	- 35	+ 15	- 17

業務
情報

information

令和5年度の

試験実施結果

について ー業務部ー

(2) 種類別受験申請者数の状況（表 3）

受験申請者数は 355,508 人と、前年度に比べ 3,612 人の減少となり、乙種第 4 類が増加となった以外は、他の全ての種類の申請者に減少傾向が見られます。

乙種第 4 類は、ガソリン、灯油、重油等の一般的な危険物の取扱い等に必要な資格であることから、種類別受験申請者数ではその数が 255,763 人（全体の 71.9%）と最も多くなっています。この傾向は例年とおりです。

■ 表 3 危険物取扱者試験の種類別受験申請者数の状況（単位：人，%）

年 度	区 分	甲 種	乙 種						小計	丙 種	合 計
			第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類			
令和 3 年度	申請者数	26,774	11,652	10,816	13,622	264,402	13,578	13,874	327,944	25,768	380,486
	構成割合	7.0	3.1	2.8	3.6	69.5	3.6	3.6	86.2	6.8	100
令和 4 年度	申請者数	26,085	9,952	9,955	12,041	252,899	12,443	12,192	309,482	23,553	359,120
	構成割合	7.3	2.8	2.8	3.4	70.4	3.5	3.4	86.2	6.6	100
令和 5 年度	申請者数	24,719	9,187	9,334	11,267	255,763	11,601	11,110	308,262	22,527	355,508
	構成割合	7.0	2.6	2.6	3.2	71.9	3.3	3.1	86.7	6.3	100
対前年度		-1,366	-765	-621	-774	+2,864	-842	-1,082	-1,220	-1,026	-3,612

(3) 種類別合格率の状況（表 4）

全体の合格率は 38.9%であり、前年度と比較すると、0.8 ポイントの減少でした。

種類ごとの合格率を見ると、甲種が 31.7%、乙種第 4 類が 32.0%と、例年同様他の種類と比較して低い値となっています。

■ 表 4 危険物取扱者試験の種類別合格率（単位：人，%）

年 度	区 分	甲 種	乙 種						小計	丙 種	合 計
			第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類			
令和 3 年度	受験者数	22,835	11,168	10,385	13,056	234,481	12,977	13,370	295,437	24,220	342,492
	合格者数	9,050	7,872	7,504	9,266	84,564	9,218	9,452	127,876	12,442	149,368
	合 格 率	39.6	70.5	72.3	71.0	36.1	71.0	70.7	43.3	51.4	43.6
令和 4 年度	受験者数	22,278	9,498	9,579	11,555	223,009	11,930	11,739	277,310	22,044	321,632
	合格者数	8,196	6,596	6,601	8,217	70,211	8,476	8,216	108,317	11,252	127,765
	合 格 率	36.8	69.4	68.9	71.1	31.5	71.0	70.0	39.1	51.0	39.7
令和 5 年度	受験者数	20,963	8,737	8,951	10,763	223,797	11,027	10,635	273,910	21,042	315,915
	合格者数	6,652	6,114	5,977	7,444	71,670	7,538	7,359	106,102	10,188	122,942
	合 格 率	31.7	70.0	66.8	69.2	32.0	68.4	69.2	38.7	48.4	38.9

(4) 職業別受験状況（表 5-1、表 5-2）

受験申請者の職業別構成（表 5-1）を見ると、高校生が最も多く全体の 21.8%を占めておりますが、前年度と比較すると高校生の受験申請者数は 8,373 人の減少、その構成割合も 2.1 ポイントの減少でした（前年度は 85,831 人 23.9%）。また、高校生の甲種受験申請者は 706 人（前年度 914 人）でした。

平成 25 年度、30 年度と比較（表 5-2）すると高校生の受験申請者が、その人数、割合ともに大きく減少していることや、ガソリンスタンド従業員の受験申請者数が減少傾向にあることがわかります。

■ 表 5－1 危険物取扱者試験の職業別受験状況 (単位：人，％)

職業等	区 分	甲 種	乙 種							丙 種	合 計	申請者の 構成割合
			第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	小計			
高校生	申請者数	706	2,521	2,140	2,450	49,378	2,455	3,233	62,177	14,575	77,458	21.8
	受験者数	694	2,474	2,097	2,411	47,074	2,417	3,185	59,658	13,864	74,216	
	合格者数	129	1,510	1,210	1,412	8,638	1,429	1,754	15,953	5,647	21,729	
	合 格 率	18.6	61.0	57.7	58.6	18.4	59.1	55.1	26.7	40.7	29.3	
高校以外の 学生、教育・ 研究機関	申請者数	4,232	405	303	533	15,405	507	499	17,652	752	22,636	6.4
	受験者数	3,739	386	279	510	13,392	483	468	15,518	705	19,962	
	合格者数	1,276	283	204	368	5,690	343	345	7,233	441	8,950	
	合 格 率	34.1	73.3	73.1	72.2	42.5	71.0	73.7	46.6	62.6	44.8	
ガソリン スタンド	申請者数	104	60	37	52	18,894	50	44	19,137	780	20,021	5.6
	受験者数	86	52	36	48	16,273	45	43	16,497	703	17,286	
	合格者数	16	27	24	30	3,527	28	29	3,665	302	3,983	
	合 格 率	18.6	51.9	66.7	62.5	21.7	62.2	67.4	22.2	43.0	23.0	
化学工業	申請者数	7,225	810	1,185	1,058	15,234	1,645	808	20,740	54	28,019	7.9
	受験者数	6,325	774	1,140	1,018	13,393	1,556	777	18,658	51	25,034	
	合格者数	2,237	509	690	650	3,965	978	563	7,355	35	9,627	
	合 格 率	35.4	65.8	60.5	63.9	29.6	62.9	72.5	39.4	68.6	38.5	
危険物の 卸売業、 小売業	申請者数	217	124	144	125	8,235	155	132	8,915	656	9,788	2.8
	受験者数	168	119	138	119	6,972	145	128	7,621	583	8,372	
	合格者数	54	85	93	87	2,188	99	90	2,642	370	3,066	
	合 格 率	32.1	71.4	67.4	73.1	31.4	68.3	70.3	34.7	63.5	36.6	
危険物の 運送業	申請者数	129	198	252	245	4,151	228	277	5,351	588	6,068	1.7
	受験者数	88	178	237	232	3,479	217	264	4,607	501	5,196	
	合格者数	32	123	157	163	1,000	153	189	1,785	274	2,091	
	合 格 率	36.4	69.1	66.2	70.3	28.7	70.5	71.6	38.7	54.7	40.2	
危険物を扱う その他の事業	申請者数	4,902	1,497	2,049	1,754	56,300	1,997	1,749	65,346	1,375	71,623	20.1
	受験者数	4,107	1,411	1,955	1,662	49,645	1,889	1,666	58,228	1,266	63,601	
	合格者数	1,374	1,017	1,283	1,167	15,919	1,314	1,197	21,897	809	24,080	
	合 格 率	33.5	72.1	65.6	70.2	32.1	69.6	71.9	37.6	63.9	37.9	
公務員	申請者数	1,194	828	729	1,292	13,347	1,043	928	18,167	329	19,690	5.5
	受験者数	979	790	702	1,228	11,787	988	893	16,388	304	17,671	
	合格者数	277	610	535	899	5,956	709	711	9,420	269	9,966	
	合 格 率	28.3	77.2	76.2	73.2	50.5	71.8	79.6	57.5	88.5	56.4	
警備業	申請者数	89	42	47	75	1,634	68	95	1,961	35	2,085	0.6
	受験者数	75	38	41	74	1,292	65	88	1,598	32	1,705	
	合格者数	23	28	32	56	424	53	63	656	22	701	
	合 格 率	30.7	73.7	78.1	75.7	32.8	81.5	71.6	41.1	68.8	41.1	
ビル管理業	申請者数	320	151	103	249	5,218	220	204	6,145	43	6,508	1.8
	受験者数	237	137	101	225	3,968	198	181	4,810	39	5,086	
	合格者数	52	100	84	168	1,576	151	144	2,223	31	2,306	
	合 格 率	21.9	73.0	83.2	74.7	39.7	76.3	79.6	46.2	79.5	45.3	
その他	申請者数	5,246	2,445	2,240	3,265	64,550	3,061	2,952	78,513	3,035	86,794	24.4
	受験者数	4,156	2,278	2,123	3,071	53,501	2,861	2,758	66,592	2,713	73,461	
	合格者数	1,101	1,748	1,602	2,327	22,166	2,176	2,149	32,168	1,861	35,130	
	合 格 率	26.5	76.7	75.5	75.8	41.4	76.1	77.9	48.3	68.6	47.8	
未入力	申請者数	355	106	105	169	3,417	172	189	4,158	305	4,818	1.4
	受験者数	309	100	102	165	3,021	163	184	3,735	281	4,325	
	合格者数	81	74	63	117	621	105	125	1,105	127	1,313	
	合 格 率	26.2	74.0	61.8	70.9	20.6	64.4	67.9	29.6	45.2	30.4	
合 計	申請者数	24,719	9,187	9,334	11,267	255,763	11,601	11,110	308,262	22,527	355,508	100
	受験者数	20,963	8,737	8,951	10,763	223,797	11,027	10,635	273,910	21,042	315,915	
	合格者数	6,652	6,114	5,977	7,444	71,670	7,538	7,359	106,102	10,188	122,942	
	合 格 率	31.7	70.0	66.8	69.2	32.0	68.4	69.2	38.7	48.4	38.9	

■ 表 5－2 危険物取扱者試験の職業別受験申請者数の推移 (単位：人，％)

年 度	区 分	高校生	高校生 以外	ガソリン スタンド	化学工業	危険物 卸・小売	危険物の 運送業	危険物を扱う その他の事業	公務員	警備業	ビル管理業	その他	未入力	合 計
平成25年度	申請者数	179,135	32,676	27,835	27,065	9,327	6,177	74,349	20,890			88,872	10,886	477,212
	構成割合	37.5	6.8	5.8	5.7	2.0	1.3	15.6	4.4			18.6	2.3	100
平成30年度	申請者数	121,599	23,877	22,110	25,709	9,143	6,169	74,679	19,585			81,221	7,973	392,065
	構成割合	31.0	6.1	5.6	6.6	2.3	1.6	19.0	5.0			20.7	2.0	100
令和 5 年度	申請者数	77,458	22,636	20,021	28,019	9,788	6,068	71,623	19,690	2,085	6,508	86,794	4,818	355,508
	構成割合	21.8	6.4	5.6	7.9	2.8	1.7	20.1	5.5	0.6	1.8	24.4	1.4	100

(5) 年代別受験状況（表 6）

高校生の受験申請者が多数を占めることから、20 代未満の受験申請者が 27.0%と高い値となっています。年代別構成割合は、今後、少子高齢化の影響により、その割合が変化していくことが予想されます。

合格率を年代別に見ると、全体的には 60 代までは年代が上がるにつれ高くなる傾向が見られます。

■ 表 6 危険物取扱者試験の年代別受験状況

(単位：人，%)

年代	区 分	甲 種	乙 種							丙 種	合 計	申請者の 構成割合
			第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	小計			
20代 未満	申請者数	1,108	2,792	2,426	2,798	65,019	2,809	3,553	79,397	15,459	95,964	27.0
	受験者数	1,078	2,729	2,369	2,754	61,076	2,757	3,490	75,175	14,702	90,955	
	合格者数	219	1,677	1,375	1,632	12,532	1,640	1,958	20,814	6,126	27,159	
	合 格 率	20.3	61.5	58.0	59.3	20.5	59.5	56.1	27.7	41.7	29.9	
20代	申請者数	11,680	1,505	1,719	2,112	69,915	2,166	1,803	79,220	1,759	92,659	26.1
	受験者数	10,342	1,426	1,638	1,982	60,146	2,043	1,683	68,918	1,584	80,844	
	合格者数	4,049	1,005	1,055	1,359	22,005	1,378	1,205	28,007	925	32,981	
	合 格 率	39.2	70.5	64.4	68.6	36.6	67.5	71.6	40.6	58.4	40.8	
30代	申請者数	5,200	1,620	1,810	2,206	46,875	2,391	1,926	56,828	1,522	63,550	17.9
	受験者数	4,194	1,523	1,728	2,091	39,974	2,237	1,831	49,384	1,373	54,951	
	合格者数	1,201	1,124	1,214	1,536	14,201	1,577	1,386	21,038	890	23,129	
	合 格 率	28.6	73.8	70.3	73.5	35.5	70.5	75.7	42.6	64.8	42.1	
40代	申請者数	3,615	1,740	1,870	2,210	39,598	2,251	1,978	49,647	1,803	55,065	15.5
	受験者数	2,832	1,629	1,778	2,090	33,504	2,132	1,872	43,005	1,597	47,434	
	合格者数	680	1,233	1,267	1,569	11,434	1,583	1,463	18,549	1,021	20,250	
	合 格 率	24.0	75.7	71.3	75.1	34.1	74.3	78.2	43.1	63.9	42.7	
50代	申請者数	2,464	1,220	1,250	1,574	25,934	1,584	1,482	33,044	1,413	36,921	10.4
	受験者数	1,990	1,141	1,190	1,493	21,940	1,475	1,403	28,642	1,271	31,903	
	合格者数	391	863	875	1,090	8,175	1,077	1,080	13,160	868	14,419	
	合 格 率	19.7	75.6	73.5	73.0	37.3	73.0	77.0	45.9	68.3	45.2	
60代	申請者数	585	280	239	330	7,571	353	339	9,112	510	10,207	2.9
	受験者数	470	261	228	318	6,439	337	328	7,911	459	8,840	
	合格者数	97	196	179	236	3,043	257	249	4,160	323	4,580	
	合 格 率	20.6	75.1	78.5	74.2	47.3	76.3	75.9	52.6	70.4	51.8	
70代 以上	申請者数	67	30	20	37	851	47	29	1,014	61	1,142	0.3
	受験者数	57	28	20	35	718	46	28	875	56	988	
	合格者数	15	16	12	22	280	26	18	374	35	424	
	合 格 率	26.3	57.1	60.0	62.9	39.0	56.5	64.3	42.7	62.5	42.9	
合計	申請者数	24,719	9,187	9,334	11,267	255,763	11,601	11,110	308,262	22,527	355,508	100
	受験者数	20,963	8,737	8,951	10,763	223,797	11,027	10,635	273,910	21,042	315,915	
	合格者数	6,652	6,114	5,977	7,444	71,670	7,538	7,359	106,102	10,188	122,942	
	合 格 率	31.7	70.0	66.8	69.2	32.0	68.4	69.2	38.7	48.4	38.9	

3 消防設備士試験の実施状況

(1) 試験実施回数の状況（表 7）

試験実施回数は、1,732 回で前年度の 1,703 回に比べ 29 回増加しました。

■ 表 7 消防設備士試験の実施回数

(単位：回)

年 度	甲 種							乙 種							合 計
	特 類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	小計	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	第 7 類	小計
令和 3 年度	115	137	124	130	155	123	784	121	111	116	150	122	156	134	910
令和 4 年度	114	135	128	130	151	126	784	123	112	116	146	125	162	135	919
令和 5 年度	115	141	128	130	152	128	794	124	114	116	153	124	166	141	938
対前年度	+1	+6	+0	+0	+1	+2	+10	+1	+2	+0	+7	-1	+4	+6	+19

(2) 種別別受験申請者数の状況 (表 8)

受験申請者数は 113,854 人であり、前年度の 114,462 人に比べ 608 人の減少となりました。

■ 表 8 消防設備士試験の種別別受験申請者数の状況 (単位: 人, %)

年 度	区 分	甲 種							乙 種							合 計	
		特類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	小計	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	第 7 類		小計
令和 3 年度	申請者数	1,509	16,705	4,768	5,078	27,711	4,679	60,450	2,844	858	1,604	11,834	1,402	32,888	7,245	58,675	119,125
	構成割合	1.3	14.6	4.2	4.4	24.2	4.1	52.8	2.5	0.7	1.4	10.3	1.2	28.7	6.3	51.3	100
令和 4 年度	申請者数	1,391	15,728	4,637	5,068	26,568	4,719	58,111	2,747	827	1,335	11,147	1,378	32,151	6,766	56,351	114,462
	構成割合	1.2	13.7	4.1	4.4	23.2	4.1	50.8	2.4	0.7	1.2	9.7	1.2	28.1	5.9	49.2	100
令和 5 年度	申請者数	1,387	16,083	4,986	5,033	25,669	4,585	57,743	2,708	803	1,382	10,942	1,491	32,327	6,458	56,111	113,854
	構成割合	1.2	14.1	4.4	4.4	22.5	4.0	50.7	2.4	0.7	1.2	9.6	1.3	28.4	5.7	49.3	100
対前年度		- 4	+ 355	+ 349	- 35	- 899	- 134	- 368	- 39	- 24	+ 47	- 205	+ 113	+ 176	- 308	- 240	- 608

(3) 種別別合格率の状況 (表 9)

全体の合格率は 34.0% であり、前年度と比較すると、1.1 ポイントの減少でした。

■ 表 9 消防設備士試験の種別別合格率 (単位: 人, %)

年 度	区 分	甲 種							乙 種							合 計	
		特類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	小計	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	第 7 類		小計
令和 3 年度	受験者数	1,262	12,126	3,791	4,018	20,877	3,720	45,794	2,143	706	1,304	8,958	1,136	25,634	6,151	46,032	91,826
	合格者数	382	3,436	1,370	1,522	7,753	1,407	15,870	761	261	435	3,138	437	10,240	3,506	18,778	34,648
	合 格 率	30.3	28.3	36.1	37.9	37.1	37.8	34.7	35.5	37.0	33.4	35.0	38.5	40.0	57.0	40.8	37.7
令和 4 年度	受験者数	1,165	11,482	3,636	3,923	19,899	3,746	43,851	2,114	691	1,135	8,449	1,112	25,023	5,759	44,283	88,134
	合格者数	338	2,719	1,034	1,197	6,848	1,315	13,451	601	237	328	2,773	407	9,712	3,425	17,483	30,934
	合 格 率	29.0	23.7	28.4	30.5	34.4	35.1	30.7	28.4	34.3	28.9	32.8	36.6	38.8	59.5	39.5	35.1
令和 5 年度	受験者数	1,125	11,721	3,865	3,910	19,205	3,581	43,407	2,137	679	1,144	8,384	1,232	25,136	5,469	44,181	87,588
	合格者数	325	2,619	1,170	1,012	6,210	1,240	12,576	602	175	253	2,882	415	9,567	3,300	17,194	29,770
	合 格 率	28.9	22.3	30.3	25.9	32.3	34.6	29.0	28.2	25.8	22.1	34.4	33.7	38.1	60.3	38.9	34.0

(4) 筆記試験、実技試験の合格者数の状況 (表 10)

消防設備士試験には、筆記試験と実技試験の 2 つの試験がありますが、筆記試験の合格率は 53.5% でした。筆記試験合格者のうち実技試験にも合格した者の全受験者に対する割合 (最終合格率) は 35.1% でした。

■ 表 10 消防設備士試験の筆記試験、実技試験の合格者数の状況 (単位: 人, %)

試験 種類	区分	甲 種						乙 種							合 計
		特類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	第 7 類	
申請者数		1,387	16,083	4,986	5,033	25,669	4,585	2,708	803	1,382	10,942	1,491	32,327	6,458	113,854
受験者数		1,125	11,721	3,865	3,910	19,205	3,581	2,137	679	1,144	8,384	1,232	25,136	5,469	87,588
筆 記	合格者数	325	4,996	2,201	2,378	9,611	1,889	1,084	353	611	4,546	651	14,597	3,642	46,884
	合 格 率	28.9	42.6	56.9	60.8	50.0	52.8	50.7	52.0	53.4	54.2	52.8	58.1	66.6	53.5
実 技	合格者数	—	2,619	1,170	1,012	6,210	1,240	602	175	253	2,882	413	9,565	887	27,028
	合 格 率	—	52.4	53.2	42.6	64.6	65.6	55.5	49.6	41.4	63.4	63.4	65.5	24.4	57.6
最 終	合格者数	325	2,619	1,170	1,012	6,210	1,240	602	175	253	2,882	415	9,567	3,300	29,770
	合 格 率	29.0	23.7	28.4	30.5	34.4	35.1	28.4	34.3	28.9	32.8	36.6	38.8	59.5	35.1

(5) 職業別受験状況 (表 11-1、表 11-2)

受験申請者の職業のうち、最も多い職業は消防設備業であり、電気工事業、ビル管理業、管工事業がこれに次いで多くの割合を占めています。この傾向はほぼ例年どおりであり、これらの職業の従事者が全体の過半数を占めています。

職業別受験申請者数の推移 (表 11-2) については、ここ数年その構成割合に大きな変化は認められません。

■ 表 11 - 1 消防設備士試験の職業別受験状況

(単位：人，%)

職業等	区 分	甲 種							乙 種							合 計	申請者の 構成割合
		特 類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	小 計	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	第 7 類	小 計	
学 生	申請者数	2	106	11	13	757	15	904	60	2	4	564	13	695	482	1,820	2.4
	受験者数	1	95	8	9	662	13	788	50	1	2	483	8	574	459	1,577	
	合格者数	0	28	3	3	224	9	267	6	0	0	153	3	201	209	572	
	合 格 率	0.0	29.5	37.5	33.3	33.8	69.2	33.9	12.0	0.0	0.0	31.7	37.5	35.0	45.5	36.3	
消防 設備業	申請者数	623	4,116	2,206	2,311	5,116	2,141	16,513	245	101	177	681	166	6,230	970	8,570	22.0
	受験者数	524	3,020	1,645	1,760	4,016	1,617	12,582	195	87	148	530	132	4,919	782	6,793	
	合格者数	143	582	389	352	1,025	377	2,868	43	19	34	141	35	1,272	422	1,966	
	合 格 率	27.3	19.3	23.7	20.0	25.5	23.3	22.8	22.1	21.8	23.0	26.6	26.5	25.9	54.0	28.9	
電気 工事業	申請者数	70	754	193	328	8,581	318	10,244	64	24	87	993	82	2,062	1,265	4,577	13.0
	受験者数	53	571	163	235	6,186	251	7,459	53	20	72	742	64	1,565	1,057	3,573	
	合格者数	11	128	52	57	1,409	75	1,732	15	4	10	163	19	512	523	1,246	
	合 格 率	20.8	22.4	31.9	24.3	22.8	29.9	23.2	28.3	20.0	13.9	22.0	29.7	32.7	49.5	34.9	
管工事業	申請者数	84	5,875	667	472	753	176	8,027	227	16	23	133	20	1,155	127	1,701	8.5
	受験者数	67	4,124	487	357	506	132	5,673	157	12	17	89	16	810	105	1,206	
	合格者数	15	559	118	70	157	42	961	25	0	3	34	7	290	60	419	
	合 格 率	22.4	13.6	24.2	19.6	31.0	31.8	16.9	15.9	0.0	17.7	38.2	43.8	35.8	57.1	34.7	
建築業	申請者数	42	1,433	280	227	1,671	197	3,850	145	24	42	437	66	1,433	211	2,358	5.5
	受験者数	36	989	223	177	1,133	156	2,714	105	20	28	276	53	1,046	167	1,695	
	合格者数	11	261	77	58	388	58	853	28	3	4	64	19	399	90	607	
	合 格 率	30.6	26.4	34.5	32.8	34.3	37.2	31.4	26.7	15.0	14.3	23.2	35.9	38.2	53.9	35.8	
ビル 管理業	申請者数	149	980	458	525	2,574	477	5,163	367	110	174	1,632	225	3,483	969	6,960	10.6
	受験者数	123	722	366	420	1,837	371	3,839	287	91	135	1,229	190	2,539	823	5,294	
	合格者数	31	281	149	145	744	156	1,506	96	30	33	445	63	1,045	575	2,287	
	合 格 率	25.2	38.9	40.7	34.5	40.5	42.1	39.2	33.5	33.0	24.4	36.2	33.2	41.2	69.9	43.2	
ビル 整備業	申請者数	4	35	5	14	82	17	157	11	3	3	68	16	185	32	318	0.4
	受験者数	3	23	5	11	62	12	116	8	3	2	49	13	121	28	224	
	合格者数	0	7	2	4	23	5	41	1	1	0	18	6	47	16	89	
	合 格 率	0	30.4	40.0	36.4	37.1	41.7	35.3	12.5	33.3	0.0	36.7	46.2	38.8	57.1	39.7	
公務員	申請者数	120	546	285	255	1,051	311	2,568	243	64	65	728	165	2,219	435	3,919	5.7
	受験者数	96	450	241	216	890	262	2,155	197	56	61	577	139	1,859	388	3,277	
	合格者数	38	207	116	95	489	163	1,108	72	18	13	277	64	957	281	1,682	
	合 格 率	39.6	46.0	48.1	44.0	54.9	62.2	51.4	36.6	32.1	21.3	48.0	46.0	51.5	72.4	51.3	
その他	申請者数	289	2,085	855	860	4,778	906	9,773	1,316	449	798	5,608	728	14,561	1,904	25,364	30.9
	受験者数	219	1,618	706	707	3,685	753	7,688	1,063	379	671	4,329	611	11,465	1,609	20,127	
	合格者数	76	542	256	224	1,693	350	3,141	314	99	156	1,567	198	4,792	1,102	8,228	
	合 格 率	34.7	33.5	36.3	31.7	45.9	46.5	40.9	29.5	26.1	23.3	36.2	32.4	41.8	68.5	40.9	
未入力	申請者数	4	153	26	28	306	27	544	30	10	9	98	10	304	63	524	0.9
	受験者数	3	109	21	18	228	14	393	22	10	8	80	6	238	51	415	
	合格者数	0	24	8	4	58	5	99	2	1	0	20	1	52	22	98	
	合 格 率	0	22.4	35.0	22.2	25.5	35.7	25.2	9.1	10	0.0	25.0	16.7	22.2	42.0	23.6	
合 計	申請者数	1,387	16,083	4,986	5,033	25,669	4,585	57,743	2,708	803	1,382	10,942	1,491	32,327	6,458	56,111	100
	受験者数	1,125	11,721	3,865	3,910	19,205	3,581	43,407	2,137	679	1,144	8,384	1,232	25,136	5,469	44,181	
	合格者数	325	2,619	1,170	1,012	6,210	1,240	12,576	602	175	253	2,882	415	9,567	3,300	17,194	
	合 格 率	28.9	22.3	30.3	25.9	32.3	34.6	29.0	28.2	25.8	22.1	34.4	33.7	38.1	60.3	38.9	

■ 表 11 - 2 消防設備士試験の職業別受験申請者数の推移

(単位：人，%)

年 度	区 分	学 生	消防 設備業	電気 工事業	管工事業	建築業	ビル 管理業	ビル 整備業	公務員	その他	未入力	合計
平成25年度	申請者数	5,217	19,940	12,775	8,266	4,163	11,890	440	5,674	31,293	1,747	101,405
	構成割合	5.1	19.7	12.6	8.2	4.1	11.7	0.4	5.6	30.9	1.7	100
平成30年度	申請者数	3,581	21,671	1,482	9,220	5,304	12,075	437	6,253	29,332	1,112	103,817
	構成割合	3.4	20.9	1.4	8.9	5.1	11.6	0.4	6.0	28.3	1.1	100
令和5年度	申請者数	2,724	25,083	14,821	9,728	6,208	12,123	475	6,487	35,137	1,068	113,854
	構成割合	2.4	22.0	13.0	8.5	5.5	10.6	0.4	5.7	30.9	0.9	100

(6) 年代別受験状況 (表 12)

年代別に見た場合、20 代未満の受験申請者割合は 2.1% であり、危険物取扱者試験のように、20 代未満の受験申請者が特に多いということはありません。30 代の割合が最も多く 27.1% を占め、40 代、20 代がこれに続きます。

年代別合格率は、危険物取扱者試験と同じく、全体的には 60 代までは概ね年代が上がるにつれ高くなる傾向が見られます。

■ 表 12 消防設備士試験の年代別受験状況 (単位：人，%)

年代	区 分	甲 種							乙 種							合 計	申請者の 構成割合
		特 類	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	小 計	第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類	第 7 類	小 計	
20 代 未満	申請者数	0	126	4	10	690	10	840	37	0	8	318	5	686	463	1,517	2.1
	受験者数	0	93	4	7	607	5	716	31	0	7	280	5	606	434	1,363	
	合格者数	0	18	1	0	124	3	146	3	0	1	58	0	138	174	374	
	合 格 率	0	19.4	25.0	0.0	20.4	60.0	20.4	9.7	0	14	20.7	0	22.8	40.1	27.4	
20 代	申請者数	74	4,554	852	693	7,370	539	14,082	556	79	191	2,131	141	8,142	1,124	12,364	23.2
	受験者数	55	3,293	639	549	5,461	418	10,415	436	63	155	1,558	115	6,378	924	9,629	
	合格者数	23	714	197	131	1,600	132	2,797	115	18	28	420	38	2,050	481	3,150	
	合 格 率	41.8	21.7	30.8	23.9	29.3	31.6	26.9	26.4	28.6	18.1	27.0	33.0	32.1	52.1	32.7	
30 代	申請者数	301	4,825	1,545	1,495	7,221	1,304	16,691	641	177	374	2,533	272	8,540	1,617	14,154	27.1
	受験者数	251	3,457	1,183	1,120	5,316	985	12,312	512	149	311	1,857	216	6,560	1,358	10,963	
	合格者数	95	760	368	298	1,727	328	3,576	147	38	76	686	76	2,609	871	4,503	
	合 格 率	37.9	22.0	31.1	26.6	32.5	33.3	29.0	28.7	25.5	24.4	36.9	35.2	39.8	64.1	41.1	
40 代	申請者数	451	3,800	1,397	1,487	5,764	1,504	14,403	683	257	372	2,668	424	7,808	1,624	13,836	24.8
	受験者数	355	2,820	1,084	1,161	4,276	1,178	10,874	515	214	299	2,021	344	5,970	1,379	10,742	
	合格者数	104	611	322	321	1,463	395	3,216	136	51	74	747	107	2,464	890	4,469	
	合 格 率	29.3	21.7	29.7	27.7	34.2	33.5	29.6	26.4	23.8	24.8	37.0	31.1	41.3	64.5	41.6	
50 代	申請者数	403	2,237	878	1,004	3,604	931	9,057	551	197	326	2,351	447	5,522	1,231	10,625	17.3
	受験者数	327	1,631	698	788	2,726	744	6,914	432	169	273	1,890	377	4,314	1,027	8,482	
	合格者数	78	380	214	196	976	291	2,135	131	38	52	659	134	1,718	665	3,397	
	合 格 率	23.9	23.3	30.7	24.9	35.8	39.1	30.9	30.3	22.5	19.1	34.9	35.5	39.8	64.8	40.0	
60 代	申請者数	135	469	264	311	913	263	2,355	208	78	103	878	172	1,466	354	3,259	4.9
	受験者数	116	371	219	258	729	221	1,914	183	70	93	726	148	1,180	311	2,711	
	合格者数	21	121	61	58	292	82	635	58	26	22	296	53	541	198	1,194	
	合 格 率	18.1	32.6	27.9	22.5	40.1	37.1	33.2	31.7	37.1	23.7	40.8	35.8	45.9	63.7	44.0	
70 代 以上	申請者数	23	72	46	33	107	34	315	32	15	8	63	30	163	45	356	0.6
	受験者数	21	56	38	27	90	30	262	28	14	6	52	27	128	36	291	
	合格者数	4	15	7	8	28	9	71	12	4	0	16	7	47	21	107	
	合 格 率	19.1	26.8	18.4	29.6	31.1	30.0	27.1	42.9	29	0.0	30.8	25.9	36.7	58.3	36.8	
合 計	申請者数	1,387	16,083	4,986	5,033	25,669	4,585	57,743	2,708	803	1,382	10,942	1,491	32,327	6,458	56,111	100
	受験者数	1,125	11,721	3,865	3,910	19,205	3,581	43,407	2,137	679	1,144	8,384	1,232	25,136	5,469	44,181	
	合格者数	325	2,619	1,170	1,012	6,210	1,240	12,576	602	175	253	2,882	415	9,567	3,300	17,194	
	合 格 率	28.9	22.3	30.3	25.9	32.3	34.6	29.0	28.2	25.8	22.1	34.4	33.7	38.1	60.3	38.9	

4 予防技術検定の実施状況 (表 13)

予防技術検定は、予防技術資格者制度の発足に伴い、平成 17 年度から各年度 1 回ずつ全国一斉に実施しています。受験申請者数は 8,130 人と、前年度と比べ 631 人減少しました。

■ 表 13 予防技術検定の実施状況 (単位：人，%)

実施回	年 度	申請者数	受験者数	合格者数	合格率
第14回	平成30年度	9,261	8,752	4,297	49.1
第15回	令和元年度	7,904	7,382	4,104	55.6
第16回	令和2年度	9,538	8,832	5,313	60.2
第17回	令和3年度	9,645	9,177	4,070	44.4
第18回	令和4年度	8,761	8,268	4,243	51.3
第19回	令和5年度	8,130	7,631	3,486	45.7

令和 5 年度の免状作成等の状況について

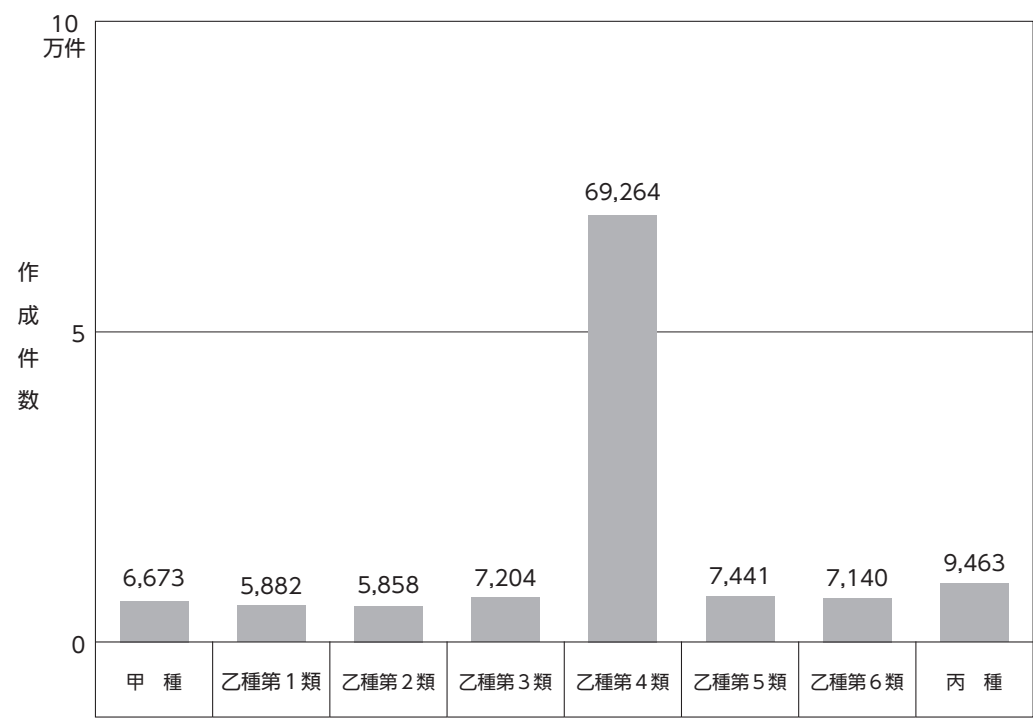
当センターが、令和 5 年度に都道府県から受託して作成した免状等の状況は、次のとおりです。

1 新規免状作成状況

(1) 危険物取扱者

危険物取扱者の新規免状作成件数は、図 1 のとおり、令和 4 年度と比べて 7.5 %減の 11 万 8 千 925 件となっています。

■ 図 1 令和 5 年度 危険物取扱者新規免状作成件数

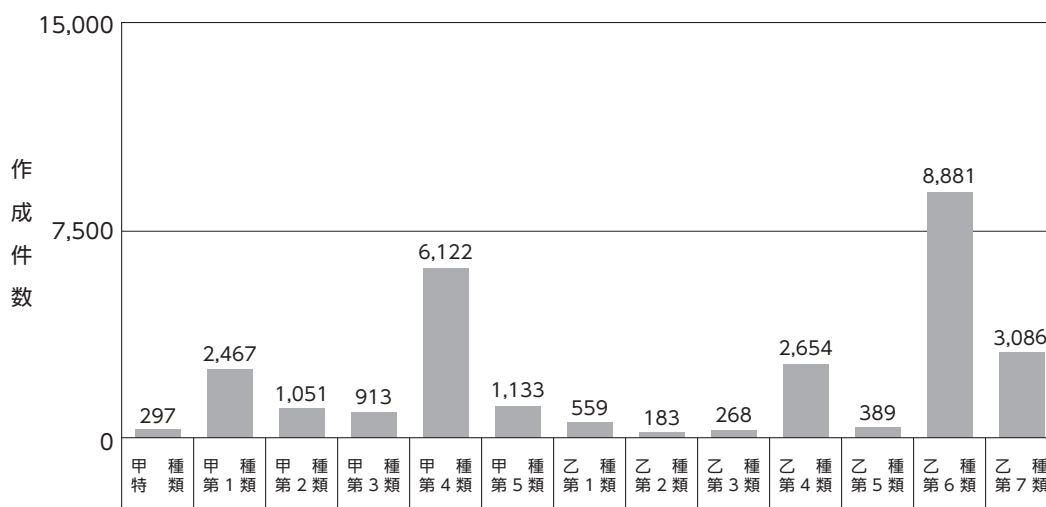


年 度	甲 種	乙 種						丙 種	合 計
		第 1 類	第 2 類	第 3 類	第 4 類	第 5 類	第 6 類		
令和 4 年度	8,475	6,788	6,873	8,402	70,725	8,575	8,518	10,204	128,560
令和 5 年度	6,673	5,882	5,858	7,204	69,264	7,441	7,140	9,463	118,925
増減率	-21.3%	-13.3%	-14.8%	-14.3%	-2.1%	-13.2%	-16.2%	-7.3%	-7.5%

(2) 消防設備士

消防設備士の新規免状作成件数は、図2のとおり、令和4年度と比べて10.3%減の2万8千3件となっています。

■ 図2 令和5年度 消防設備士新規免状作成件数



年 度	甲 種						乙 種							合 計
	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類	
令和4年度	342	2,798	1,118	1,257	6,763	1,405	611	246	350	2,780	415	9,633	3,504	31,222
令和5年度	297	2,467	1,051	913	6,122	1,133	559	183	268	2,654	389	8,881	3,086	28,003
増減率	-13.2%	-11.8%	-6.0%	-27.4%	-9.5%	-19.4%	-8.5%	-25.6%	-23.4%	-4.5%	-6.3%	-7.8%	-11.9%	-10.3%

2 免状処理状況の推移

昭和63年度から令和5年度までの免状処理状況の推移は、図3、図4、表1及び表2のとおりです。過去10年間の推移をみると次のとおりです。

(1) 新規

ア 危険物取扱者は、17万件台から14万件台で推移しておりましたが、令和2年度は11万件台と大きく減少しました。

令和3年度は、約15万3千件と大幅に増加しましたが、令和5年度は11万8千925件と令和2年度に次ぐ低い数字となりました。

イ 消防設備士は平成26年度の2万9千145件をピークに2万7千件から2万8千件台で推移していましたが、令和3年度は3万5千439件と統計を始めた昭和63年度から初の3万件台で最高値を記録しました。令和5年度は昨年に引き続き減少し2万8千3件と3万件台を割りました。

(2) 写真書換え

ア 危険物取扱者は、平成26年度の10万8千828件から減少傾向にありましたが、平成29年度からは微増で推移しています。令和3年度は11万8千857件と最近10年で最高値となりましたが、令和4年に減少に転じ、更に令和5年度は減少して11万2千639件でした。

イ 消防設備士は平成26年度から1万3千件台から1万1千件台で推移しています。令和5年度は1万2千465件となっています。

(3) 本籍等の書換え

ア 危険物取扱者は、平成 25 年度から新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を表示しています。約 1 千 600 から 1 千 900 件で推移しています。

令和 5 年度は 1 千 761 件となっています。

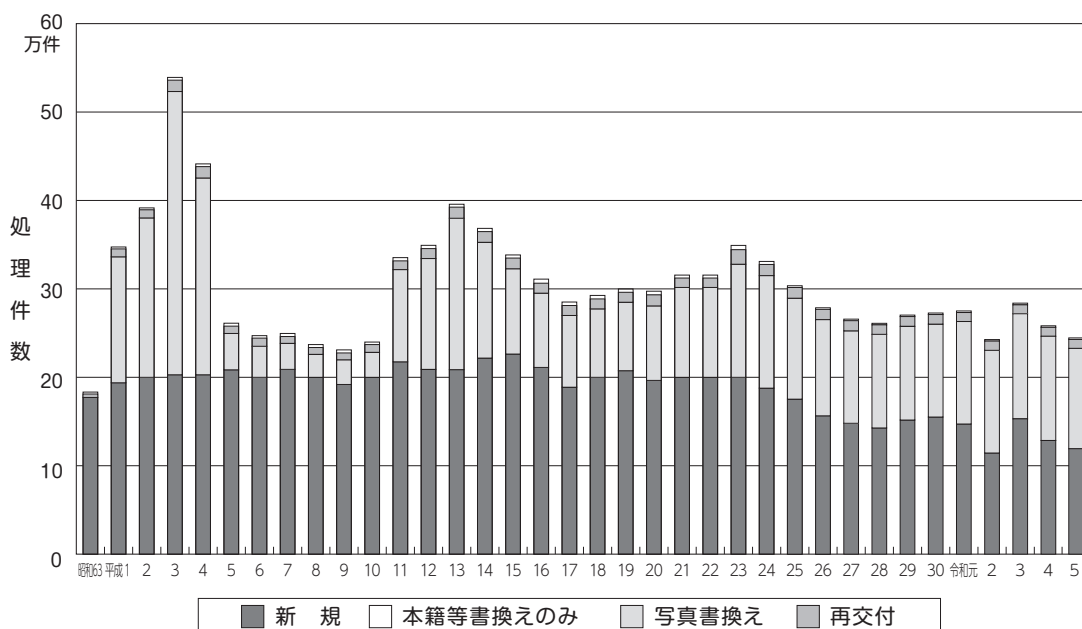
イ 消防設備士も危険物取扱者と同様の表示です。令和 5 年度は 317 件となっています。

(4) 再交付

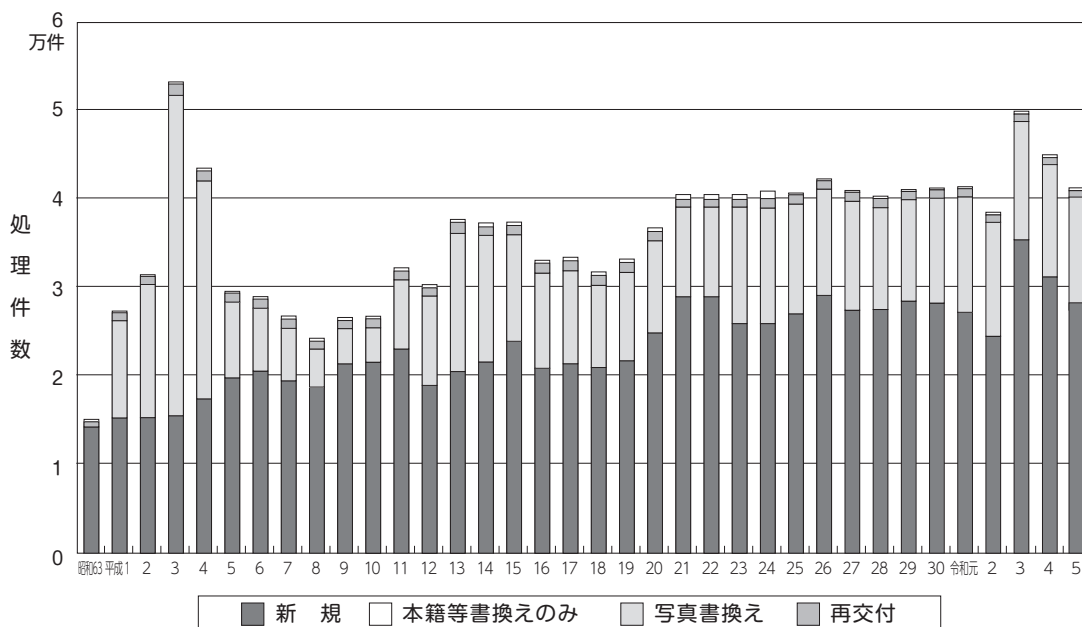
ア 危険物取扱者は、平成 26 年度から 1 万件台から 1 万千件台で推移していましたが、令和 5 年度は 1 万件台を割り込み 9,996 件となっています。

イ 消防設備士は 900 件前後で推移しています。令和 5 年度は前 778 件となっています。これは最近 10 年で最も低い数字であり、全体で見ても統計を取り始めた昭和 63 年度に次ぐ低い数字です。

■ 図 3 危険物取扱者の免状処理状況の推移



■ 図 4 消防設備士の免状処理状況の推移



■ 表 1 危険物取扱者免状処理状況の推移

年 度	合 計		免 状 作 成 件 数								本籍等の 書 換 え	
		対前年 増減率		対前年 増減率	新 規	対前年 増減率	写真書換え	対前年 増減率	再交付	対前年 増減率		対前年 増減率
昭和 63 年度	182,519	—	180,838	—	177,566	—	—	—	3,272	—	1,681	—
平成 1 年度	346,876	90.0%	345,648	91.1%	194,564	9.6%	143,422	—	7,662	134.2%	1,228	− 26.9%
平成 2 年度	391,648	12.9%	390,165	12.9%	199,375	2.5%	181,642	26.6%	9,148	19.4%	1,483	20.8%
平成 3 年度	539,433	37.7%	537,231	37.7%	202,844	1.7%	321,056	76.8%	13,331	45.7%	2,202	48.5%
平成 4 年度	440,831	− 18.3%	438,636	− 18.4%	202,975	0.1%	223,087	− 30.5%	12,574	− 5.7%	2,195	− 0.3%
平成 5 年度	262,788	− 40.4%	260,787	− 40.5%	208,727	2.8%	44,325	− 80.1%	7,735	− 38.5%	2,001	− 8.8%
平成 6 年度	248,916	− 5.3%	246,614	− 5.4%	201,848	− 3.3%	36,504	− 17.6%	8,262	6.8%	2,302	15.0%
平成 7 年度	251,749	1.1%	249,179	1.0%	211,299	4.7%	29,927	− 18.0%	7,953	− 3.7%	2,570	11.6%
平成 8 年度	239,407	− 4.9%	236,524	− 5.1%	202,421	− 4.2%	26,280	− 12.2%	7,823	− 1.6%	2,883	12.2%
平成 9 年度	232,704	− 2.8%	229,664	− 2.9%	194,220	− 4.1%	27,355	4.1%	8,089	3.4%	3,040	5.4%
平成 10 年度	241,814	3.9%	238,753	4.0%	203,114	4.6%	27,086	− 1.0%	8,553	5.7%	3,061	0.7%
平成 11 年度	336,025	39.0%	332,893	39.4%	220,497	8.6%	102,647	279.0%	9,749	14.0%	3,132	2.3%
平成 12 年度	350,831	4.4%	347,739	4.5%	211,281	− 4.2%	125,622	22.4%	10,836	11.1%	3,092	− 1.3%
平成 13 年度	394,582	12.5%	391,442	12.6%	209,542	− 0.8%	169,911	35.3%	11,989	10.6%	3,140	1.6%
平成 14 年度	370,008	− 6.2%	366,897	− 6.3%	222,496	6.2%	132,005	− 22.3%	12,396	3.4%	3,111	− 0.9%
平成 15 年度	339,491	− 8.2%	336,370	− 8.3%	227,288	2.2%	96,983	− 26.5%	12,099	− 2.4%	3,121	0.3%
平成 16 年度	331,034	− 8.4%	308,000	− 8.4%	212,220	− 6.6%	84,159	− 13.2%	11,621	− 4.0%	3,034	− 2.8%
平成 17 年度	284,975	− 8.4%	281,941	− 8.5%	189,455	− 10.7%	80,987	− 3.8%	11,499	− 1.0%	3,034	0.0%
平成 18 年度	292,603	2.7%	289,406	2.6%	200,093	5.6%	77,283	− 4.6%	12,030	4.6%	3,197	5.4%
平成 19 年度	300,211	2.6%	296,952	2.6%	207,754	3.8%	77,283	0.0%	11,915	− 1.0%	3,259	1.9%
平成 20 年度	297,098	− 1.0%	293,815	− 1.1%	196,075	− 5.6%	84,923	9.9%	12,817	7.6%	3,283	0.7%
平成 21 年度	321,663	8.3%	318,486	8.4%	199,816	1.9%	106,110	24.9%	12,560	− 2.0%	3,177	− 3.2%
平成 22 年度	322,723	0.3%	319,375	0.3%	192,459	− 3.7%	114,549	8.0%	12,367	− 1.5%	3,348	5.4%
平成 23 年度	353,617	9.6%	350,030	9.6%	197,942	2.8%	137,460	20.0%	14,628	18.3%	3,587	7.1%
平成 24 年度	331,084	− 6.4%	327,660	− 6.4%	187,758	− 5.1%	127,300	− 7.4%	12,602	− 13.9%	3,424	− 4.5%
平成 25 年度	303,580	− 8.3%	301,616	− 7.9%	175,299	− 6.6%	114,195	− 10.3%	12,122	− 3.8%	1,964	− 42.6%
平成 26 年度	278,640	− 8.2%	276,871	− 8.2%	156,466	− 10.7%	108,828	− 4.7%	11,577	− 4.5%	1,769	− 9.9%
平成 27 年度	265,757	− 4.6%	264,031	− 4.6%	147,966	− 5.4%	104,558	− 3.9%	11,507	− 0.6%	1,726	− 2.4%
平成 28 年度	258,059	− 2.9%	256,330	− 3.0%	142,716	− 3.5%	102,883	− 1.6%	10,731	− 6.7%	1,729	0.2%
平成 29 年度	267,738	3.8%	266,087	3.8%	151,668	6.3%	103,434	0.5%	10,985	2.4%	1,651	− 4.5%
平成 30 年度	272,564	1.8%	270,900	1.8%	155,061	2.2%	104,995	1.5%	10,844	− 1.3%	1,664	0.8%
令和元年度	275,948	1.2%	274,171	1.2%	147,187	− 5.1%	115,922	10.4%	11,062	2.0%	1,777	6.8%
令和 2 年度	242,686	− 12.1%	240,969	1.2%	114,386	− 22.3%	116,128	0.2%	10,455	− 5.5%	1,717	− 3.4%
令和 3 年度	283,873	17.0%	281,961	33.8%	153,021	33.8%	118,857	2.3%	10,083	− 3.6%	1,912	11.4%
令和 4 年度	258,264	− 9.0%	256,510	− 9.0%	128,560	− 16.0%	117,817	− 0.9%	10,133	0.5%	1,754	− 8.3%
令和 5 年度	243,321	− 5.8%	241,560	− 5.8%	118,925	− 7.5%	112,639	− 4.4%	9,996	− 1.4%	1,761	0.4%

注) 平成25年度以降の本籍等の書換えは、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数

■ 表 2 消防設備士免状処理状況の推移

年 度	合 計		免 状 作 成 件 数								本籍等の 書 換 え	
		対前年 増減率		対前年 増減率	新 規	対前年 増減率	写真書換え	対前年 増減率	再交付	対前年 増減率		対前年 増減率
昭和 63 年度	14,988	—	14,753	—	14,218	—	—	—	535	—	235	—
平成 1 年度	27,231	81.7%	27,092	83.6%	15,232	7.1%	11,062	—	798	49.2%	139	− 40.9%
平成 2 年度	31,299	14.9%	31,179	15.1%	15,246	0.1%	15,031	35.9%	902	13.0%	120	− 13.7%
平成 3 年度	53,267	70.2%	53,088	70.3%	15,439	1.3%	36,435	142.4%	1,214	34.6%	179	49.2%
平成 4 年度	43,398	− 18.5%	43,196	− 18.6%	17,386	12.6%	24,585	− 32.5%	1,225	0.9%	202	12.8%
平成 5 年度	29,578	− 31.8%	29,403	− 31.9%	19,734	13.5%	8,716	− 64.5%	953	− 22.2%	175	− 13.4%
平成 6 年度	28,994	− 2.0%	28,760	− 2.2%	20,632	4.6%	7,054	− 19.1%	1,074	12.7%	234	33.7%
平成 7 年度	26,691	− 7.9%	26,464	− 8.0%	19,479	− 5.6%	5,910	− 16.2%	1,075	0.1%	227	− 3.0%
平成 8 年度	24,274	− 9.1%	23,971	− 9.4%	18,728	− 3.9%	4,276	− 27.6%	967	− 10.0%	303	33.5%
平成 9 年度	26,576	9.5%	26,297	9.7%	21,295	13.7%	4,043	− 5.4%	959	− 0.8%	279	− 7.9%
平成 10 年度	26,691	0.4%	26,394	0.4%	21,567	1.3%	3,877	− 4.1%	950	− 0.9%	297	6.5%
平成 11 年度	32,256	20.8%	31,920	20.9%	23,105	7.1%	7,819	101.7%	996	4.8%	336	13.1%
平成 12 年度	30,402	− 5.7%	30,107	− 5.7%	18,881	− 18.3%	10,192	30.3%	1,034	3.8%	295	− 12.2%
平成 13 年度	37,655	23.9%	37,359	24.1%	20,539	8.8%	15,610	53.2%	1,210	17.0%	296	0.3%
平成 14 年度	37,288	− 1.0%	36,947	− 1.1%	21,629	5.3%	14,224	− 8.9%	1,094	− 9.6%	341	15.2%
平成 15 年度	37,387	0.3%	37,053	0.3%	23,877	10.4%	12,038	− 15.4%	1,138	4.0%	334	− 2.1%
平成 16 年度	33,025	− 11.7%	32,733	− 11.7%	20,753	− 13.1%	10,823	− 10.1%	1,157	1.7%	292	− 12.6%
平成 17 年度	33,345	1.0%	33,030	0.9%	21,297	2.6%	10,607	− 2.0%	1,126	− 2.7%	315	7.9%
平成 18 年度	31,656	− 5.1%	31,325	− 5.2%	20,905	− 1.8%	9,314	− 12.2%	1,106	− 1.8%	331	5.1%
平成 19 年度	33,142	4.7%	32,854	4.9%	21,705	3.8%	10,029	7.7%	1,120	1.3%	288	− 13.0%
平成 20 年度	36,659	10.6%	36,369	10.7%	24,790	14.2%	10,527	5.0%	1,052	− 6.1%	290	0.7%
平成 21 年度	40,390	10.2%	40,064	10.2%	28,458	14.8%	10,548	0.2%	1,058	0.6%	326	12.4%
平成 22 年度	40,379	0.0%	40,079	0.0%	27,444	− 3.6%	11,557	9.6%	1,078	1.9%	300	− 8.0%
平成 23 年度	40,214	− 0.4%	39,885	− 0.5%	25,586	− 6.8%	13,080	13.2%	1,219	13.1%	329	9.7%
平成 24 年度	40,941	1.8%	40,662	1.9%	26,531	3.7%	13,067	− 0.1%	1,064	− 12.7%	279	− 15.2%
平成 25 年度	40,723	− 0.5%	40,525	− 0.3%	27,066	2.0%	12,412	− 5.0%	1,047	− 1.6%	198	− 29.0%
平成 26 年度	42,319	3.9%	42,112	3.9%	29,145	7.7%	12,021	− 3.2%	946	− 9.6%	207	9.0%
平成 27 年度	41,011	− 3.1%	40,802	− 3.1%	27,470	− 5.7%	12,317	2.5%	1,015	7.3%	209	1.0%
平成 28 年度	40,365	− 1.6%	40,102	− 1.7%	27,552	0.3%	11,517	− 6.5%	1,033	1.8%	263	25.8%
平成 29 年度	41,107	1.8%	40,897	2.0%	28,500	3.4%	11,476	− 0.4%	921	− 10.8%	210	− 20.2%
平成 30 年度	41,278	0.4%	41,066	0.4%	28,268	− 0.8%	11,857	3.3%	941	2.2%	212	1.0%
令和元年度	41,437	0.4%	41,214	3.6%	27,234	− 3.7%	13,059	10.1%	921	− 2.1%	223	5.2%
令和 2 年度	38,548	− 7.0%	38,244	− 7.2%	24,524	− 10.0%	12,884	− 1.3%	836	− 9.2%	304	36.3%
令和 3 年度	49,970	29.6%	49,642	29.8%	35,439	44.5%	13,367	3.7%	836	0.0%	328	7.1%
令和 4 年度	45,049	− 9.8%	44,728	− 9.9%	31,222	− 11.9%	12,714	− 4.9%	792	− 5.3%	321	− 2.1%
令和 5 年度	41,563	− 7.7%	41,246	− 7.8%	28,003	− 10.3%	12,465	− 2.0%	778	− 1.8%	317	− 1.2%

注) 平成25年度以降の本籍等の書換えは、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数

危険物取扱者甲種合格までの道のり

1 乙種第4類受験のきっかけ

私は高校卒業後に就職を考えています。就職で有利になるためには資格をいくつか持っていたほうがいいと先生や親に言われていて、私自身も就職後に業務に活かすために様々な資格を取りたいと考えていました。危険物取扱者の資格受験のきっかけは、工業化学の授業を受けるなかで先生から紹介されたことです。高校入学前からこの資格は取りたいと思っていて、まずは比較的身近な石油類の取り扱いが中心で実用性が高い乙種第4類を取得しようと決意しました。

2 乙種第4類取得まで

私は今まで資格を取得したことがなく、どのくらいの時間をかけてどのように勉強すればいいのか、本当に合格できるのか、とても心配でした。いざ勉強しようとテキストを開くと、ガソリンや灯油、アルコール類など知っている物質の名前が多く載っていました。しかし、それらの性質や特徴について問われるとほとんど分からず、「こんなに覚えなくてはいけないのか」と不安な気持ちになりました。法令の科目に関しては完全に0からのスタートで、膨大な専門用語にいつそう不安が大きくなりました。物理・化学の科目は化学基礎や工業化学などの普通の授業で学んだことが多く、7割くらいはすでに理解している内容でした。熱伝導率や体膨張率の問題は知らなかったもので、テキストで計算の仕方を学び、解けるようにしました。自信をもてる科目が1つでもあることは安心材料となり、他の科目を勉強するモチベーションにもつながりました。

乙種第4類の勉強を進めていくなかで大きな助けになったのは、学科の先生が開いてくださった対策講座です。試験によく出るポイントや計算問題の考え方を教えてもらったり、過去問の採点や解説をしてもらったりしました。また、要点をまとめた暗記シートを配ってくださった先生もいて、とてもありがたかったです。

私の主な勉強方法は、テキストを読み、過去問を解き、間違えた問題を見直すというシンプルなものでした。最初はテキストを読んでもなかなか頭に入らず、ほとんど正解できませんでした。しかし、2回3回と繰り返し



池ヶ谷 夏輝 いけがや なつき

静岡県立科学技術高等学校
電子物質工学科 3年

していくとだんだん内容を覚えてきて正答率もしだいに上がっていきました。また、電車通学中にスマホアプリで問題を解いたり、休み時間に暗記シートを確認したりするなど、隙間時間を有効活用することを意識して勉強しました。定期テストや文化祭の準備など学校行事も重なり、大変なときもありましたが、約2ヶ月間一生懸命勉強しました。そのため、自信をもって試験に望むことができ、高校1年生の12月、無事に合格することができました。安堵と喜びで胸がいっぱいになったのをよく覚えています。

3 乙種第3類、5類、6類取得まで

乙種第4類に合格してすぐに「次は甲種を取りたい」と強く思いました。消防法に定められているすべての危険物を取り扱うことができ、保安監督業務もできるという点に加えて、危険物取扱者資格のなかでも最上位資格の甲種を取れたらカッコいいと思ったからです。甲種受験資格を手に入れるために、3類、5類、6類を一度に受験しました。法令と物理・化学が免除され、性質・消火に集中して勉強できました。しかし、異なる類を3つ同時に勉強することは、多くの聞いたことのない物質を覚え、どの物質がどの性質にあてはまるのか頭の中で整理するのにとても時間がかかり苦労しました。勉強方法は4類のときと同じでしたが、ほとんど自主学习だったのでやる気がおきず怠けてしまったときがあったことが反省点です。「絶対に3つとも受かる」と決意して勉強し、なんとか合格を掴み取ることができました。こうして、高校1年生の終わりに甲種取得のスタートラインに立つことができました。



4 甲種取得まで

高校2年生の6月、いよいよ甲種の試験に挑みます。3類、5類、6類を取ってから少し期間が空き、忘れていた部分が結構ありました。4類に関してはかなり前のことなので、法令も性質・消火もほとんど覚えていませんでした。これらの覚え直しに加えて、1類、2類は完全にゼロからのスタートでした。1～6類までのすべての物質の性質や消火方法を覚えなくてははいけません。しかし、すべて完璧にするのはあまりにも厳しいと思い、テキストで重要マークがついているものや過去問でよく出ているものを中心に勉強しました。問題数が20問と今までの倍になり不安でしたが、この勉強方法でもある程度余裕をもって合格ラインを満たすことができました。今思えば、性質・消火の科目に集中しすぎずに他の科目に時間をまわせたのでよかったと思います。

勉強していくなかで大きな壁になったのが物理・化学の科目でした。4類のときには自信のあった科目でしたが、甲種では本格的な知識や応用が求められ、難易度が上がっていました。はじめに過去問を解こうとしたときには全く歯がたたない問題が何問もあり、テキストやインターネットで調べたり、それでもわからないところは先生に質問したりしました。特に有機化合物や熱化学方程式を勉強するのに苦戦しました。物理・化学は暗記というよりは理解すれば解けるようになる科目なので、早めに勉強を始めるのがいいと思います。

法令の科目もかなり苦労しました。実は本番の試験を終えて「落ちたかも」と思ったのは法令でした。4類のときよりも細かい箇所まで問われ、詳しい知識が必要とされます。指定数量の問題は毎回必ずと言ってい

いほどるので、テキストに載っていた語呂合わせを使って覚えました。貯蔵・取り扱い基準や保安距離、運搬・移送など覚えるのを無理だと思わせる膨大な量でしたが、隙間時間を利用してコツコツ勉強しました。

試験日の一週間前に定期テストがあり、テスト期間にはほとんど甲種の勉強ができなかったのが、テスト後には全力で追い込みました。他の資格にも挑戦したかったため、「絶対合格」という強い意思をもって当日の試験に望みました。とても緊張しましたが、落ち着いて問題を解き、見直しもしっかりできました。合格発表までは本当に不安で、正直落ちたかと思っていました。インターネットで自分の受験番号を見つけたときには言葉にならないほど嬉しかったです。合格通知のハガキが届いて改めて合格を実感し、誇らしい気持ちになりました。ずっと勉強をサポートしてくれた先生や家族には心から感謝しています。

5 終わりに

危険物取扱者試験を通して、物事に一生懸命取り組むことの大切さと成し遂げたときの達成感を知りました。将来的にこの資格を使うかはまだわかりませんが、この経験から得られたものはとても大きいと思います。今は電子系や情報系の資格取得に向けて日々努力しています。「継続は力なり」という言葉の通り、努力を続ければ必ず結果がついて来ると思います。甲種取得の経験を自信にして、これからの勉強も頑張っていきます。

消防庁の通知・通達等

◆車載用リチウムイオン蓄電池の貯蔵に係る運用の改正について

消防危第 55 号 令和 6 年 3 月 28 日

消防庁危険物保安室長

各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長 あて

要旨

関係団体による実験結果等を踏まえ、「車載用リチウムイオン蓄電池の貯蔵に係る運用について」（令和 4 年 12 月 26 日付け消防危第 295 号）について別紙のとおり改正することとしたので、十分配慮されるようお願いします。

各都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対してもこの旨周知されるようお願いいたします。

本通知は消防組織法（昭和 22 年法律第 226 号）第 37 条の規定に基づく助言として発出するものであることを申し添えます。

◆顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所における条件付自動型 AI システムの導入に向けた実証実験の実施について

消防危第 75 号 令和 6 年 3 月 29 日

消防庁危険物保安室長

各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長 あて

要旨

消防庁では、石油連盟と連携し、顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所（以下「セルフ給油取扱所」という。）における給油の許可及び監視の支援を行う AI システムについて「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」（以下「検討会」という。）において検討しており、令和 4 年度の検討会の結論を踏まえ、「顧客に自ら給油等をさせる給油取扱所において給油の許可の判断に資する情報を従業員へ提供する AI システムの導入に係る留意事項について」（令和 5 年 5 月 15 日付け消防危第 124 号）により、「セルフ給油取扱所において給油の許可の判断に資する情報を従業員へ提供する AI システム」の導入に係る留意事項を通知したところです。

令和 5 年度の検討会では、引き続き、「予め設定した環境条件等を満たす場合にのみ、給油又は注油の許可を判断し、危険物の供給の開始又は停止を自動で行う AI システム」（以下「条件付自動型 AI システム」という。）の導入について検討を行い、その結果、安全の確保を前提として、条件付自動型 AI システムの導入に向けた実証実験の実施の要件及び手続きの運用について、下記のとおりとりまとめたので、通知します。

各都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対して、この旨を周知されますようお願いいたします。

なお、本通知は、消防組織法（昭和 22 年法律第 226 号）第 37 条の規定に基づく助言として発出するものであることを申し添えます。

◆屋内貯蔵所において電気機械器具等を使用する場合の運用について

消防危第 80 号 令和 6 年 3 月 29 日

消防庁危険物保安室長

各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長 あて

要旨

IoT 機器等が火花を発生する機械器具等に該当する場合は、危険物の規制に関する政令（昭和 34 年政令第 306 号。以下「政令」という。）第 24 条第 13 号に規定する「可燃性の液体、可燃性の蒸気若しくは可燃性のガスがもれ、若しくは滞留するおそれのある場所又は可燃性の微粉が著しく浮遊するおそれのある場所」では使用できないこととされています。

今般、「危険物施設におけるスマート保安等に係る調査検討会」における検討結果を踏まえ、屋内貯蔵所において電気機械器具等を使用する場合の留意事項等について下記のとおりとりまとめましたので、通知します。

各都道府県消防防災主管部長におかれは、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対して、この旨周知されますようお願いいたします。

なお、本通知は、消防組織法（昭和22年法律第226号）第37条の規定に基づく助言として発出するものであることを申し添えます。

◆令和5年中の都道府県別の危険物に係る事故の発生状況等について

消防危第155号 令和6年5月27日

消防庁危険物保安室長

各都道府県消防防災主管部長、東京消防庁・各指定都市消防長あて

要旨

今般、令和5年中の都道府県別の危険物に係る事故の発生状況等について、別紙1のとおり取りまとめましたので通知します。

貴職におかれましては、「危険物等に係る事故防止対策の推進について」（令和6年3月25日付け消防危第71号。以下「71号通知」という。）別添1の「危険物等に係る事故防止対策の推進について」及び71号通知別添2の「令和6年度危険物等事故防止対策実施要領」を参考に、別紙1に示す都道府県別の事故の発生状況や危険物施設の態様等を踏まえ、事故防止に係る取組を積極的に実施いただくようお願いいたします。

各都道府県消防防災主管部長におかれましては、貴都道府県内の市町村（消防の事務を処理する一部事務組合等を含む。）に対しても、この旨周知するようお願いいたします。

なお、危険物等事故防止対策情報連絡会に会員として参画する関係団体に対し、別紙2のとおり通知している旨申し添えます。

別添・別紙 略

※ 全文については、消防庁ホームページに掲載されておりますので参照ください。

<https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/2024/>

消防試験研究センターからの

お知らせ

◆スマートフォン・パソコンなどによる電子申請の拡大について

業務部・企画研究部

危険物取扱者試験及び消防設備士試験の受験申請手続きについて、証明書類の提出を必要とする場合や同時に複数種類の試験を受験する場合についてはこれまで書面申請によるとしておりましたが、本年7月から電子申請による受験申請を開始しました。

簡単、便利な電子申請のご利用をぜひお願いします。詳しくは当センターホームページをご覧ください。

業務報告

4月の試験実施結果

■危険物取扱者試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種	426	191	44.8%
乙種第1類	301	226	75.1%
乙種第2類	314	213	67.8%
乙種第3類	361	265	73.4%
乙種第4類	5,632	2,372	42.1%
乙種第5類	390	292	74.9%
乙種第6類	389	309	79.4%
乙種計	7,387	3,677	49.8%
丙種	228	139	61%
合計	8,041	4,007	49.8%

□危険物取扱者試験実施支部等

青森、岩手、群馬、東京、石川、福井、愛知、大阪、沖縄

■消防設備士試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種特類	0	0	－%
甲種第1類	350	108	30.9%
甲種第2類	0	0	－%
甲種第3類	0	0	－%
甲種第4類	272	56	20.6%
甲種第5類	0	0	－%
甲種計	622	164	26.4%
乙種第1類	0	0	－%
乙種第2類	0	0	－%
乙種第3類	0	0	－%
乙種第4類	0	0	－%
乙種第5類	0	0	－%
乙種第6類	542	246	45.4%
乙種第7類	12	2	16.7%
乙種計	554	248	44.8%
合計	1,176	412	35.0%

□消防設備士試験実施支部等

東京、石川、福井

4月中の免状作成状況

(単位: 件)

	危険物取扱者免状		消防設備士免状		合計	
		本年度累計		本年度累計		本年度累計
新規免状交付	11,163	11,163	3,477	3,477	14,640	14,640
本籍等の書換え	143	143	34	34	177	177
写真書換え	7,980	7,980	942	942	8,922	8,922
再交付	889	889	75	75	964	964
計	20,175	20,175	4,528	4,528	24,703	24,703

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

5月の試験実施結果

■危険物取扱者試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種	931	318	34.2%
乙種第1類	228	161	70.6%
乙種第2類	220	146	66.4%
乙種第3類	300	204	68.0%
乙種第4類	6,788	2,411	35.5%
乙種第5類	270	179	66.3%
乙種第6類	282	194	68.8%
乙種計	8,088	3,295	40.7%
丙種	429	230	53.6%
合計	9,448	3,843	40.7%

□危険物取扱者試験実施支部等

北海道、秋田、山形、福島、埼玉、千葉、東京、石川、京都、奈良、佐賀

■消防設備士試験

試験種類	受験者(人)	合格者(人)	合格率
甲種特類	40	14	35.0%
甲種第1類	472	128	27.1%
甲種第2類	170	46	27.1%
甲種第3類	169	47	27.8%
甲種第4類	1,328	539	40.6%
甲種第5類	176	59	33.5%
甲種計	2,355	833	35.4%
乙種第1類	91	30	33.0%
乙種第2類	35	10	28.6%
乙種第3類	109	21	19.3%
乙種第4類	550	203	36.9%
乙種第5類	58	21	36.2%
乙種第6類	993	399	40.2%
乙種第7類	446	278	62.3%
乙種計	2,282	962	42.2%
合計	4,637	1,795	38.7%

□消防設備士試験実施支部等

北海道、山形、東京、石川、愛知、徳島

5月中の免状作成状況

(単位: 件)

	危険物取扱者免状		消防設備士免状		合計	
		本年度累計		本年度累計		本年度累計
新規免状交付	3,663	14,826	2,274	5,751	5,937	20,577
本籍等の書換え	177	320	30	64	207	384
写真書換え	10,030	18,010	958	1,900	10,988	19,910
再交付	846	1,735	71	146	917	1,881
計	14,716	34,891	3,333	7,861	18,049	42,752

※ 免状交付申請等の受付件数を計上しています。

※ 本籍等の書換えについては、新規交付、再交付又は写真書換えとの同時申請分を除いた件数を計上しています。

危険物取扱者試験日程（願書受付が8・9月にかかる日程分を抜粋）
※試験日など変更になることや各支部で同一日に複数の受験地が設定されている場合、受験地によっては実施しない試験種類がありますので、ホームページ等で確認して下さい。

支 部 名	試験日			受付期間				甲種	乙種						丙種
				電子申請		書面申請									
	月	日	曜日	開始日	締切日	開始日	締切日		第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	
北 海 道	9月	8日	日	7月29日	8月5日	7月29日	8月5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	20日	日	9月6日	9月13日	9月6日	9月13日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	17日	日	9月30日	10月7日	9月30日	10月7日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
青 森	11月	2日	土	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	3日	日	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	9日	土	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	10日	日	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	16日	土	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	17日	日	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
岩 手	10月	5日	土	8月20日	8月27日	8月20日	8月27日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	12日	土	8月20日	8月27日	8月20日	8月27日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	19日	土	8月20日	8月27日	8月20日	8月27日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
宮 城	11月	17日	日	9月30日	10月8日	9月30日	10月8日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
秋 田	10月	6日	日	8月16日	8月30日	8月16日	8月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	13日	日	8月23日	9月6日	8月23日	9月6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
山 形	10月	5日	土	8月16日	8月29日	8月16日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	26日	土	9月6日	9月19日	9月6日	9月19日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
福 島	10月	25日	金	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	26日	土	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
栃 木	11月	10日	日	9月9日	9月20日	9月9日	9月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
群 馬	10月	27日	日	9月9日	9月20日	9月9日	9月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	3日	日	9月9日	9月20日	9月9日	9月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	17日	日	9月9日	9月20日	9月9日	9月20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
埼 玉	9月	29日	日	8月8日	8月19日	8月8日	8月19日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
東 京	9月	14日	土	7月25日	8月5日	7月25日	8月5日					乙4			
	9月	23日	月	8月1日	8月13日	8月1日	8月13日					乙4			
	10月	6日	日	8月15日	8月26日	8月15日	8月26日					乙4			
	10月	12日	土	8月22日	9月2日	8月22日	9月2日		乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種
	10月	14日	月	8月22日	9月2日	8月22日	9月2日					乙4			
	10月	20日	日	8月29日	9月9日	8月29日	9月9日					乙4			
	10月	27日	日	9月5日	9月17日	9月5日	9月17日					乙4			
	11月	4日	月	9月12日	9月24日	9月12日	9月24日	甲種							
神 奈 川	11月	16日	土	9月26日	10月7日	9月26日	10月7日					乙4			
	10月	27日	日	9月6日	9月17日	9月6日	9月17日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	13日	日	8月26日	9月3日	8月26日	9月3日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	19日	土	8月26日	9月3日	8月26日	9月3日	甲種	乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種
	10月	20日	日	8月26日	9月3日	8月26日	9月3日					乙4			
	10月	26日	土	8月26日	9月3日	8月26日	9月3日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	9月	23日	月	8月8日	8月15日	8月8日	8月15日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	20日	日	9月5日	9月12日	9月5日	9月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
石 川	10月	27日	日	9月5日	9月12日	9月5日	9月12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	6日	水	9月24日	10月1日	9月24日	10月1日					乙4			丙種
	10月	20日	日	8月22日	8月29日	8月22日	8月29日					乙4			
	10月	27日	日	8月22日	8月29日	8月22日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
福 井	11月	16日	土	9月26日	10月3日	9月26日	10月3日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	20日	日	8月29日	9月6日	8月29日	9月6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
山 梨	10月	26日	土	8月29日	9月6日	8月29日	9月6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	6日	日	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
長 野	10月	13日	日	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	20日	日	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	27日	日	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	27日	日	8月19日	8月29日	8月19日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
岐 阜	10月	20日	日	8月30日	9月9日	8月30日	9月9日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	27日	日	8月30日	9月9日	8月30日	9月9日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	10日	日	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	17日	日	9月20日	9月30日	9月20日	9月30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
静 岡	11月	3日	日	8月28日	9月4日	8月28日	9月4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	10日	日	8月28日	9月4日	8月28日	9月4日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
愛 知	9月	29日	日	8月19日	8月28日	8月19日	8月28日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	5日	土	8月19日	8月28日	8月19日	8月28日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月	10日	日	9月30日	10月9日	9月30日	10月9日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	11日	金	8月23日	8月29日	8月23日	8月29日					乙4			
滋 賀	10月	12日	土	8月23日	8月29日	8月23日	8月29日					乙4			
	10月	13日	日	8月23日	8月29日	8月23日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	14日	月	8月23日	8月29日	8月23日	8月29日					乙4			
	10月	15日	火	8月23日	8月29日	8月23日	8月29日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
京 都	10月	13日	日	7月30日	8月6日	7月30日	8月6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月	20日	日	7月30日	8月6日	7月30日	8月6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種

大 阪	10月 6日	日	8月 20日	8月 27日	8月 20日	8月 27日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
兵 庫	9月 15日	日	7月 26日	8月 2日	7月 26日	8月 2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
和 歌 山	10月 13日	日	8月 26日	9月 2日	8月 26日	9月 2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月 20日	日	8月 26日	9月 2日	8月 26日	9月 2日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
鳥 取	10月 13日	日	8月 16日	8月 26日	8月 16日	8月 26日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月 20日	日	8月 16日	8月 26日	8月 16日	8月 26日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
島 根	10月 27日	日	8月 23日	9月 6日	8月 23日	9月 6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月 3日	日	8月 23日	9月 6日	8月 23日	9月 6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
岡 山	10月 27日	日	8月 26日	9月 5日	8月 26日	9月 5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
広 島	11月 10日	日	9月 20日	9月 30日	9月 20日	9月 30日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
山 口	11月 16日	土	8月 30日	9月 12日	8月 30日	9月 12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	11月 17日	日	8月 30日	9月 12日	8月 30日	9月 12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
香 川	11月 2日	土	9月 17日	9月 27日	9月 17日	9月 27日					乙4			
	11月 3日	日	9月 17日	9月 27日	9月 17日	9月 27日	甲種	乙1	乙2	乙3		乙5	乙6	丙種
愛 媛	10月 20日	日	8月 27日	9月 6日	8月 27日	9月 6日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
高 知	10月 13日	日	8月 23日	9月 5日	8月 23日	9月 5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
	10月 20日	日	8月 23日	9月 5日	8月 23日	9月 5日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
佐 賀	11月 17日	日	9月 12日	9月 26日	9月 12日	9月 26日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
長 崎	11月 23日	土	9月 9日	9月 20日	9月 9日	9月 20日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
熊 本	11月 3日	日	9月 9日	9月 17日	9月 9日	9月 17日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
大 分	11月 9日	土	9月 11日	9月 24日	9月 11日	9月 24日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
宮 崎	11月 17日	日	8月 30日	9月 12日	8月 30日	9月 12日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種
鹿児島	11月 9日	土	9月 20日	10月 1日	9月 20日	10月 1日	甲種	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	丙種

消防設備士試験日程（願書受付が8・9月にかかる日程分を抜粋） ※試験日など変更になることがありますので、ホームページ等で確認して下さい。																				
支 部 名	試験日		受付期間				甲 種					乙 種								
			電子申請		書面申請															
	月	日	曜日	開始日	締切日	開始日	締切日	特類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類	第7類
北 海 道	10月 20日	日		9月 6日	9月 13日	9月 6日	9月 13日		甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	11月 17日	日		9月 30日	10月 7日	9月 30日	10月 7日		甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
青 森	10月 5日	土		8月 16日	8月 26日	8月 16日	8月 26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	10月 6日	日		8月 16日	8月 26日	8月 16日	8月 26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
	10月 12日	土		8月 16日	8月 26日	8月 16日	8月 26日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
宮 城	10月 6日	日		8月 19日	8月 27日	8月 19日	8月 27日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
秋 田	11月 3日	日		9月 20日	10月 4日	9月 20日	10月 4日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
山 形	11月 16日	土		9月 27日	10月 10日	9月 27日	10月 10日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
東 京	9月 16日	月		7月 25日	8月 5日	7月 25日	8月 5日					甲4								
	9月 21日	土		8月 1日	8月 13日	8月 1日	8月 13日		甲1											
	10月 5日	土		8月 15日	8月 26日	8月 15日	8月 26日	甲特		甲2	甲3		甲5							
	10月 19日	土		8月 29日	9月 9日	8月 29日	9月 9日												乙6	
	10月 26日	土		9月 5日	9月 17日	9月 5日	9月 17日					甲4								
	11月 2日	土		9月 12日	9月 24日	9月 12日	9月 24日										乙4			乙7
	11月 17日	日		9月 26日	10月 7日	9月 26日	10月 7日					甲4								
新 潟	10月 13日	日		8月 21日	9月 5日	8月 21日	9月 5日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
福 井	10月 13日	日		8月 22日	8月 29日	8月 22日	8月 29日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
滋 賀	11月 22日	金		9月 27日	10月 3日	9月 27日	10月 3日		甲1	甲2	甲3							乙5	乙6	
	11月 23日	土		9月 27日	10月 3日	9月 27日	10月 3日					甲4					乙4			乙7
	11月 24日	日		9月 27日	10月 3日	9月 27日	10月 3日		甲1	甲2	甲3							乙5	乙6	
	11月 25日	月		9月 27日	10月 3日	9月 27日	10月 3日	甲特				甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4			乙7
京 都	11月 17日	日		9月 18日	9月 25日	9月 18日	9月 25日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
奈 良	9月 22日	日		8月 8日	8月 16日	8月 8日	8月 16日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
鳥 取	11月 24日	日		9月 17日	9月 27日	9月 17日	9月 27日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
徳 島	10月 19日	土		9月 10日	9月 17日	9月 10日	9月 17日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
佐 賀	10月 13日	日		8月 26日	9月 5日	8月 26日	9月 5日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7
沖 縄	10月 27日	日		9月 17日	9月 25日	9月 17日	9月 25日	甲特	甲1	甲2	甲3	甲4	甲5	乙1	乙2	乙3	乙4	乙5	乙6	乙7

Voice...

編集後記

2024 July

いよいよ夏季オリンピック・パラリンピック競技大会が開幕します。出場する選手には、これまでの練習の成果を存分に発揮され、活躍いただくことはもちろんですが、まずは選手の皆さん自身がケガ無く、そして悔いのない競技ができることをお祈りしたいと思います。応援する私たちも、選手たちの熱いプレーに期待したいところです。危険物取扱者試験・免状書換えの啓発ポスターについても、ここ最近は各スポーツで活躍しているアスリートの皆さんの写真を採用しているところです。危険物の安全への取り組みもアスリートの活躍も日ごろの努力と積み重ねが重要と良く言われるところです。危険物取扱施設等で業務に従事されている関係者の皆様の日ごろの御労苦に改めて感謝しますとともに、不断の努力が実りこれからもご安全が続くことを願ってやみません。

都道府県
後援：総務省消防庁

常にポジティブに
今の自分を
超えていく。

10年毎にスイッチ!

富樫 勇樹 TOGASHI Yuki
プロバスケットボール選手

免状書換

危険物
取扱者

危険物取扱者免状 見本			
氏名	生年月日	種別	写真
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理

写真の書換えは
平成26年
4月30日まで
1111 2222 3333
〇〇〇〇印

消防
設備士

消防設備士免状 見本			
氏名	生年月日	種別	写真
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理
氏名	交付年月日	交付番号	交付処理

写真の書換えは
平成26年
4月30日まで
1111 2222 3333
〇〇〇〇印

写真の書換え期日を過ぎている方は
速やかに写真の書換え手続きを行ってください。



消防試験研究センターだより

Voice...

vol.404 令和6年7月発行

編集・発行

一般財団法人消防試験研究センター

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番2号 大同生命霞が関ビル19階

TEL.050(3803)9272(企画研究部) / FAX.03(5511)2751

ホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

